(日曜火)

洲

日

## 装甲 車を

· 抽象一册的简企业市这大 數据 山河茶社会大维 所符

を押收

隊に準 た第備 る歩、騎、一線を出 長春發にて吉林の第一線に驀進を材料を積み込んだ有蓋貨車一輛を出して敵對的防禦してゐるものご出して敵對的防禦してゐるものご思考を 

# 路吉

第十一、第二十五、並に獨立騎兵・ 、報によるさ潔玉騎氏等及び第九、 、報によるさ潔玉騎氏等及び第九、 、第二十五、並に獨立騎兵・

第二師鄭出動後の長春は整備上芸だとく手薄さなつたが公主後の森+形が守備隊を引送れて長春野 專 司 令 P 司令部は本際より十數分選れて吉松へ応つたかくて の低に偿る事さなつた。長春電話 関係際は二十一日南方に移動を開いた。

前十一時廿五分編順城上空に現け 我飛機示威

して素天その方面に雌姿を残し

十一時世五分線順城」と、 なし城内の値数をなすさ同時に徹 を対ななする同時に徹 危險緩和 公主領

ン決戦 ・ 一五版の各版長は關外に出て日本 軍で決戦すべき意見なお張してゐ か

支那砲兵隊

さ南方に移動を

『上海特體二十日襲》図目提問委 に當る (2) に書きん事を電請する で、反目官傳を擴大する事 等を決論と尚二十二日午前九時よ 北京 東告局に即時侈戦一致外敵 會に近く南京に赴き出兵の代を中 に書きん事を電請する で、反目官傳を擴大する事 を いた (2) といて、一方委覧 で、 (2) というでは、 (3) というでは、 (4) というでは、 (4) というでは、 (5) というでは、 (5) というでは、 (6) というでは、 三、義勇隊を組織し身を以て國礎に常らん事な電請する

時局を機會に

妥協を申込

南京政府が廣東に

さしてゐるここは世界史上前例 な出し奉天、長春、安東、譬口 本側が内憂に悪い 増加せん

撫順方面敗殘兵

全部武装を解除

撫順全く解穩に歸す

事 オ

(-)

H

支

## 突 上)衝突現地における我軍の活 (下)北大鶯障壁を貫い た弾痕

## 天中帰跡では二 自

てにの領以伍 お吉會事下堂 る長見は幕湖 は軍僚鐵 長鐵路の一時間に 密亘日談り午 目脳けるをの監下におかれるものごみられた情に闘するもので我軍の吉林出動ごごもの密談を遂げたが、伍堂、林兩氏の軍首腦者ごり密談を遂げたが、伍堂、林兩氏の軍首腦者ごり密談を遂げたが、伍堂、林兩氏の軍首腦者ご

東電話 0 旅 專

動

大・京阪 中央 では、これを保める。 また、 一般 では、これを探り、 ない、 では、 これを これを では、 これを では、 これを では、 これを では、 これを では、 これを

目衞權の發動 南京政府の第二次抗議に對する

市内は発酵である、支那人は早暖地には、後には、老火溝)かき観られる、

では、 の事性において支那側は全然無抵抗地震に終始したるを以て事性一切の選供は日本側にありるが要上戦略的占據を爲せるもので秩序回復と同時に とたが外務能は十九日年後上村南京銀事に関しては日本町が北大学の支那軍を繋ぎせるは全く 自衛権の強動にして奉天入城乃至沿線における行動は漸鐵の運行を 完全ならしめる必要上戦略的占據を爲せるもので秩序回復と同時に之を內外に 完全ならしめる必要上戦略的占據を爲せるもので秩序回復と同時に之を內外に 宣ちに原駐屯地に復歸する旨を言明する智 わが外務當局の意嚮

## 鮮軍間島出動 陸軍巨頭會議で決定

南師團に出動命令

した、右により同師團管下〇〇族團は今朝族團司令部を羅南より會寧に移し なる間島の時時に能か十九日軍事會議を開き

9] 間島方面の事態切迫に對し朝鮮軍においては羅南第十九師團に對し出動

わが自衛手段に

白系露人大喜び

北滿支那要人意氣銷沈

金丁の上共に国際大部に軍場の野島間を開始した 関境を展戒し日本軍の侵入を監視すること 関境を展戒し日本軍の侵入を監視すること

與溝坑夫が罷業

哈市支那紙の

「ハルビンニ十日参」支那電信局 (株職は我總領事を勝力) であり は時局に関する新版電報の受付け 新版・十分取締るが人心を動使する形成では時局に関する新版電報の受付け 新版・十分取締るが人心を動使する日本新版を開かる日本新版社の銀外委行を差し止を招談して連続して、前日支職の通信二十日より復発日支車( 大力取締るが人心を動使する ( 大力取締るが人) ( 大力取締るを) ( 大力取締るを) ( 大力取締るを) ( 大力取締るが人) ( 大力取締るが人) ( 大力取締るを) ( 大力を) ( 大力を)

武裝實官巡回

東支西部線

政府は溫和な態度

黨部は排日を煽る

南京常務委員會決定

報連あり事態が試されてゐる 『春報連あり事態が試されてゐる 『春報』

張作霖の

東北要人眷族

連大店用

~ 數日間外國より

が原因

に排來すべきやには機能を輸行

米國に

移る

高橋滿洲銀行常務

0

金融中心

は

急激に増加

九品更らに

立會延刻

株は恐慌

低下必然

日間外國よりの金引出しは再び急激に増加し形勢重大となったので部は大廠省が米佛民間銀行に設定したる八千萬磅の中より支辨してゐた、然るに過去數に全は二億磅に上つたが、この一部はイングランド銀行手持い金及び外 國貨幣より、一部た金は二億磅に上つたが、この一部はイングランド銀行手持い金及び外 國貨幣より、一部で一個東京特電二十一日發量 ロンドンよりの報道によれば既報、英國が金本位を停止す

株會を開きが会に関する総議を行って内地市場は立會を中止するに つて内地市場は立會を中止するに で生後一時代が会がましまに

當市口安心

水谷五品常務理事

必然的な

この手段に出たのである

ン二十日發】英國の金本位制停止に關し今深更ダウニング街の首相官版より左の如きコンミ るまで株式取引所も廿一日より保場する 銀行に對し該注案に對する議會の機質を課想しこれに書類で處置する法案は直 ガカを停止すべき事が必要であるさの決定に到着した、この目的に関する法案は直 月二十一日上下雨によって既定の審議を行ふ答 月二十一日上下雨によって既定の審議を行ふ答 の場所に對して変ない。この目的に関する法案は直 があるさの決定に到着した、この目的に関する法案は直 がある本位制を停止する、政府はイングランド銀行さ協議の結

六十錢、漢期は四十九圓九

横田前浦電事務 市浦電車務様田参事助氏は同社勇 地一日出戦うちる起で内地に旅立 サー日出戦うちる起で内地に旅立 つたが地頭は見送りの知名土勢く つたが地頭は見送りの知名土勢く

金の輸出を禁止す

古澤丈

の観測は英政府の金本位制の停止 停止六ケ月間か はそのい間六ヶ月になるらとい ルデンニナ日登 イングラン 上げて六分さ歌語二十一日より館 上げて六分さ歌語二十一日より館

英蘭銀行六分

有卦に入り、實手なた

入り、實手族に

満洲はこれからます~~多事々してらくお別れだ、取政で東京

大豆、豆粕、豆油

いづれも島騰す

一日後場 の立會で、

買氣

一物 の大連南下は増一

・央卸賣市場の

組合から

市役所に

に利上げ

「ン二十一日發」英國政府一は今夜代より金本位係止の

五品市場に

立會を延刻 内地株は増證徴収

大連五品職服所では二十一日前場 内地株現在建立に繋しては二十一日前場 内地は力株の大製家と並會中止な り左記の通り臨時増設を優敦する人にて五品連事者及取張人組合委 ことになった 新東八圓、大新八圓時二十分に延頻し飛載き後場並會 第東八圓、大新八圓時二十分に延頻し飛載き後場並會 節新八圓

大連各市場へ

の影響と

經濟界に於る

內地株大暴落 逐に立會を中止

答願品も実践する等後市場さも変融鉱揺を示した、各市場の既深越に各方面の観測を示せば左延頼したが、銀市場は上海標金の懷潔から鈔票は一無に四風がの無點を適じ特壓市場における場でなり東西隔市場とも窓に立會を中止するに至つたので驚地株式市場は前場立會を午後まで場さなり東西隔市場とも窓に立會を中止するに至つたので驚地株式市場は前場立會を午後まで機に鑑み金本位制修正を繋明したさの報を入れ晩糕人無惡化し、株式市場の焼きは飛ご器管相機に鑑み金本位制修正を繋明したこの報を入れ晩糕人無惡化し、株式市場の焼きは飛ご器管相機に鑑み金本位制修正を繋出した。

大株九園十銭安、大新九園三十 上た行ふに至つた とは大株九園十銭安、大新九園三十 上た行ふに至った に大無難化のが病。 十四風安の百四風歌を新安伽に落野に突蜒さして英國財界の危機か 無に十國八十銭安と憲落し安伽は 中四風安の百四風歌を新安伽に落野に突蜒さして英國財界の危機か 無に十國八十銭安と憲落し安伽は 大株九園十銭安、大新九園三十 上た行ふに至った 東新は十四五圓安

何らかの支持方法を講ぜねば

所である、焼金谷敷の輪を繋がか伸なる駅態に置かる がか伸なる駅態に置かる でなる、焼金谷敷の輪を

送江風戦されりたるもの ・一線に大黒機を減じた ・一線に大黒機を減じた ・一線に大黒機を減じた ・一線に大黒機を減じた ・一線に大黒機を減じた

各線は 一際に ・ 本部、四部、 一際に ・ 本部、四部、 一際に

樣

イギリスは教はれ

武安朝鮮銀行支配人談

滿鐵商事部次長

鈔票奔騰す 期近四十九圓六十錢 遠期九十五錢に

反動來を豫想

貿易阻害されん 村井滿銀頭取談

年前の影響をうけるが英國に對 経済的影響をうけるが英國に對 を輸出数をやつたさて大もた影

が 英國が輸出派止をやってもこれで銀騰貴さなるやうな程本的原で銀騰貴さなるやうな根本的原で銀騰貴さなるやうな根本的原

大野敬信氏談報では施行程度が解らな。だが私一個人さらて申申のいたが私一個人さらて申申のいたが私一個人さらて申申のいたが私一個人さらて申申のいたが私一個人さらであるが解らない。

英國流入必然



11.621.4

573,3 12,826.1 426.8 57.2 132.0 57.0 31.4

435.3 134.6 626.0 20,000.3 348.8 1 522.5 82.4

小川氏愈よ退職 後任は谷川善次郎氏

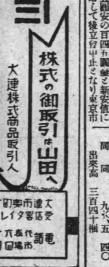
過ぎ退出したが、正式解析を保証に をの他の人事験動を共に が一般では、一般に が一般では、一般に が一般では、一般に が一般では、一般に が一般では、一般に できまされる書であ が一般では、一般に できまする。 できまなる。 できまなる。 できなる。 できななる。 できなる。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。 できなな。

77.9 921.1 273.5



淋病消渴に此の名藥あり 株式。御取引出山田へ





で協議

(三)

の武装解除

日支衝突畵報

立てる練製山の五百米の地脈三小のり扱き、観路を辿ること約二一のり扱き、観路を辿ること約二一覧)は同際に従軍して遺なき遺

した、艶者(山口特

の戦法に出でた我軍は歩兵第五、 の戦法に出でた我軍は歩兵第五、 を場合に選組しまうもない、第二階

「世のた」 脚める時域流式」のでせう」さば酸素がに至々位がしている。

・ 人と動く魔真験人を見ました、戦 大気のそばを通りまじたが打断さ 大気が兵の存在も知らの線に然 の言葉に魔魔の祭は「昨日親は北

では時間ののたけいの

音楽を更によ

広バ西通電車

店主 木村清一議 豫而病氣の處療養 大村 清 一議 豫而病氣の處療養

18四二八〇

(京馬喰町二

せきづい、神經

九月二十一日

機大射される環境に流石器天軍隊

郷の巣をついいた死く四が八方に窓に離魔を占領した、この離軍は

銃劍

の緊張

奉天から足を伸ばして長春へ 

日

# タ落ち

世上顕然れる側に月曜か迎へた經濟市場へ電波の如 特産は爆發

これ等の融材料の山積を目前に見ても日支衝突で現場輸送の途を絶たれて品類を喚び眼高値貫びに遡るさいふドテン返しの瞬ぎを遊び出來高は近來のレコードを作つた。 流言を放つ もの

## **谷警察署に通牒** 處する 手形交換

切中止する

ル大會は時局のため無期延期さな 所記艦本社後援の第二回艦官ポー

長嗣光館代理が部下大隊長に禁甲村大尉一行な続続すべしこ殿

今夜旅順で

をいるかにさいなり決勝文を中央 たかるかにさい極力時局に對する機能 により極力時局に對する機能 をかるかにさいなり決勝文を中央 をかるかにさいなり決勝文を中央 をかるかにさいなり決勝文を中央 をかるかにさいなり決勝文を中央

邦人大會

奉天以北の銀行休業

不演手院の輸出を購て手院交換は「帷鑑符の支那人預金は僅かなもの申し合せて平日通り職業したが、「企業銀行、頻繁銀行を支底は「参変あった機械であるが、日本解し合せて平日通り職業行とが、「多変あに於ける支那人の預金報出「よ多な原に於ける支那人の預金報出」「大学の表別のであるが、日本の世職を終えて二十一日に至り」同日午後より依案し二十一日も休日の日職を終えて二十一日に至り」同日午後より依案し二十一日も休日の日職を終えて二十一日に至り では十九日以來代製したが二十一文解院の結果、奥地における谷 寒事變も知らずに際緊してゐたが 体製し二十一

時局に動する松満邦人大

昭和園で開催

天津から急遽

出動軍人

八警察官に

滿日婦人

八團慰問袋

軍は日文献軍の演奏と共

さ大連を經て赴奉

明日から園員が袋を作製して

廣く一般から募集

造師長は全観道ペ票銭に断して二十一日「全機道ペ票銭は宝ので、イニ十一日「全機業はこので本分を際答その部署について本分を際答その部署について本分をので、通の安全を認って、この意味の説がを要して、表着の努力

なほ大連技藝女學校では

責任かなすり

慰問

全從業員に

各方面で

いいのであったがある。というでは、これであったがある事一代るになって申込みをへわれば野

H

强東京に

部不通

鐵道部長

のい間のため名職能で

不正商人跳梁に

に實込む酸起に難し暴利なの日支酸人が自 徹底的取締

る不正敵人一見の場合は歌派に處する旨を通ぎいて一般民 人に歌音を養し同時に不正代節養がすて一般民 人に歌音を養し同時に不正代節養 各組合又は町村會を通じて一般微 日管下各階級署是に徹底的取締方 日管下各階級署是に徹底的取締方

一部型線 では、 ・ 本を ・ 本を ・ 本を ・ 本を ・ 本を ・ ででである。 ・ ででは、 ・ 本を ・ でである。 ・ でである。 ・ ででは、 ・ でである。 ・ でのでは、 ・ でである。 ・ でのでは、 ・ である。 ・ である。

京阪でも感受

九月二十四日より二十七日まで

本年の代表的

部下大隊長辭職

支那側

裏面暴露

大した事なし

お享山既拠所に慰じたる東京地震 は登戦時満洲時間午前十時二十三 分二十八秒、震騰起艦一千六百七 十四件、電影機時間三十一分三十 大四件、電影機時間三十一分三十 大四十、電影機時間三十一分三十 大四十、電影機時間三十一分三十 大四十、電影機時間三十一分三十 大四十、電影機時間三十一分三十

本秩父伊勢崎特價一反三圓半本秩父夜具地

▼外堀出物豊富に取揃ひ!

への御間い合せは絶對にお断り 電話問合せお断り

マヅ蠅取粉の

需要者各位へ謹告

滿洲日報編輯局 **天**氣隙的

二十二日

思慮にも支那兵の鐵道碗號に織を養し我軍は今や索天、長裕其他の谷地に蜿蜒し彼等を膨撃を地際にある我等は將士を出來るだけ多く幅ひ度いために、軍人及警察官の慰問袋の優遇に牽撃する事になった、慰問袋の活用婦人職員の正はよって修鑑する事になり本社がこれを懸録して事集することになった、慰問袋は清日婦人職員の正によって修鑑する事になり本社がこれを懸録して事集することになった、慰問袋は清日婦人職員の正によって修鑑する事になり本社がこれを懸録して事集することになった、慰問袋の影響官の慰問袋一高袋を要を地際にある我等は終士を出來るだけ多く幅ひ度いために、軍人及警察官の慰問袋一高袋を要を地際におって修覧である。

キャラメル、チョコレート、総、美人の繪葉帯なごなるべく出征の際土を続ばすものを繋が内容はチリ紙、ハンカチ、鉛等、便箋、封筒、花蔵、陶麟、切手、常製ハガキ、靴下、が内容はチリ紙、ハンカチ、鉛等、便箋、対筒、花蔵

けられたい、金織は一袋最低二十銭見當さするが金貨の廳墓けられたい、金織は一袋最低二十銭見當さするが金貨の廳墓

奉天城内は

近~開店

附属地は

で が多いが、我軍の企業で活用中のが多いが、我軍の企業で活用中のが多いが、我軍の企業で活用中のが多いが、我軍の企業で活用中

三十日遊に本社車繋部まで崩けられたい、また州内谷地のは支社支縁に耐けられたい腕筋とて静間袋の豪鬼に朧ざられたい、なほ慇懃の方は婦人際『仡獣の袋に熱し縛入の上十月する。満日婦人厭賦に殴らず一般呑志の人々も揺つてわが劈敵なる出航の粉土を綴ふために梱

の各銀行は二十一 一般を得て二十二日より開業の見込まが、本語像、花一であるから政立て、云ふ程のことをが、本語を開発で表店は日本軍出動の上には、本語のことを表している。本語のことを表している。本語のこと

行するこさゝなつて居た大連市役をある二十七日大連運動場に於て學

會は無期延期

を表す。 を表する。 をまする。 をまずる。 をする。 をもな。 をもな。

二燈地山に立つて

私頂山攻撃を觀る

素晴しい空陸兩軍の猛攻撃

本社特派員 山口晴康

を第二の脱地長衛、四平節方配に した我部隊は疲れた勝やす間もな した我部隊は疲れた勝やす間もな

干潮(午前 一時四十分 滿潮(午前 七時五十分

本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外の南京虫。少女の頭のしらみ。のみ。だに、鶏の羽虫。牛馬豚等の蠅がもなって、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非っには衞生上必要な常備藥であります。

けふの小洋相場(ト゚)

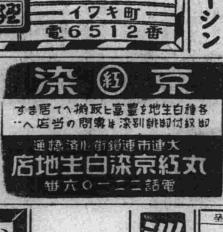
頭痛上 イマツ郷取別 數取線管 今津化學研究所大阪市西區京町堀通二

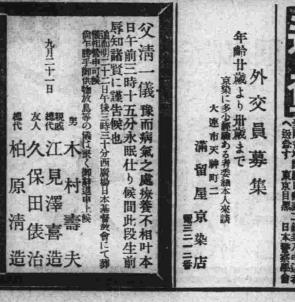
金百圓廿二四一圓丁度

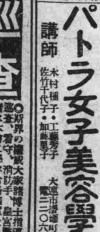


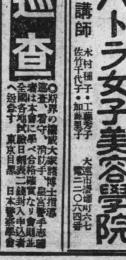




















梶田小<u>見科醫院</u>

大連市イワキ町 ちいい

主九月三十日 目九月二十日 ダイヤモンド問屋 佛蘭西へ

ンド 廉實 此機灵逸又分 大連浪速町二丁目天正堂時計店內 支店出張 ロゼ商

寶石、指環嶼各種類

になってるた。

近代フランス式脱鉱三氏八十九日うらる丸で乗速したが、日支時局の急転直下級のもこでが、日支時局の急転直下級のもこである出航軍人の保護ご開催であったが、日支時局関係で和家のもこでは、本社は近く出航軍人の保護ご開催し渡分の窓仕をせんこする計画の金銭に、といて軍隊があるが、本社は近く出航軍人の際に、後分の窓仕をせんとする計画のおり、氏は、大きなせんさする計画のおり、氏は、大きなせんさする計画のおり、氏は、大きなせんとする計画のおり、氏は、大きなせんとする計画のある際、氏は、大きなせんとする計画のある際、氏は、大きなせんという。

「だが、話にきけば。三滴大<u>郷</u>お大<u>郷</u>なやないでせう」

暗 流 河

達 介

(192)

「それこも追ばれるで敷付いたか 「感行いたさしても逃げるやうな

全店を奥

湧き立つ

日一世月九自日五世月九至

來る廿六日に延期の

りょ日七十

散發ロエの格本子吟峰花妖 子踊の一ユビレ

照井詠三氏の獨唱會

◆二五 柱 ▲同 歩 ◆二 五 株 ▲同 玉 本一 二 飛成 ▲同 玉 本 一 二 乗 本 一 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 乗 本 ー 三 ■ 本 ー ■ 本

り や ば 選 男 い描をルイフロブの期末川線 から明もさいの奴両對本族だ れこはご樹代時スンセンナな



各

秋の

お

履

物

11

铁

山

淋病の徹底的根治法に

イオン導入治療法がある

大連市薩摩町五番地

奥山イ

人治療所

四番

風佳

流味

泵

6085 22660 当

位 大

連 百

貨

百貨店

店

皆々様益々御修祥にて誠にお喜ばもく存じます。扨て新裝うるはしき大連 るかのように大連百貨店が完成した

0

御挨

**曲四五**六四表代話電

今夜の本社收入

慰問袋に寄附

日日ヨリ

輸新棋戰氏心

五日マデ

**学**節 向 見 品 大 賣 安 賣 物

賣

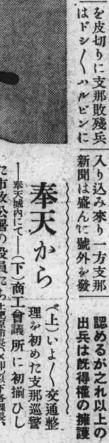
大連イワキ町

Ħ

ンに水

投たもの邦 々に ものあり りしかも同彈は爆 八時五十分頃更に 又のうちに日を送

八產黨員 新市衛口平特務機關へ爆彈を投下窓硝子其他を破壊



南陸相の提

宜に處置

閣議後南陸相語る

二十一 得めさこれを認めるここ、なつた とこれを地方問題さして取扱の 原第で表が決定してゐないが、 三長官會職で決定したがなほ軍部の職職で表が決定してゐないが、 三長官會職で決定したがなほ軍部の職職で表が決定してゐないが、 三長官會職で決定したがなほ軍部の職職で表が決定してゐないが、 三長官會職で決定したがなほ軍部の職員として取扱の事具

安維持並に

一長始め各課長、顧問 開始の協議

死傷者の優遇方法

きの「公商工會議所に會合

完全に吉林を出領した。率天電 東二列車 吉林着 光をしため同地に向ふ、一般を関いため同地に向ふ 完全に吉林を占領

居留民は安堵

送信機を

吉林に輸送

我飛行機に命中

支那軍の小銃弾

日本軍の即時撤退を

張學良氏發表

南京政府から要求

故意に平和を破壊するものごし

昨日第二次抗議提出

吉林が能が急を告げたので我軍で は凸鎖せる東北無総需信所より廿 一日焼皮長の送信機を吉林へ輸送 もた『辛天電話』 (南京世一日登) 岡民政府は満洲事件に関し二十日第二次抗議提出した其の内容は日本軍の即時撤退方を要求す尚ほ中國は本件に関し三當の要求を提出すて日本が故意に平和を破壊するものさ信ず日本政府は本代に関し完全に責任を資ふべきものさ日本て日本が故意に平和を破壊するものさ信ず日本政府は本代に関しこれに関しこれは関心によって対議提出した其の内容は日本軍の行動を決て南京世一日登1 岡民政府は満洲事件に関し二十日第二次抗議提出した其の内容は日本軍の行動を決

【上海廿一日数】中央要人は昨夜駅、食味を開き王正廷氏より第二抗議を提出顕末報告を受け左の通 近く對外宣言を發表

に関し緊急會と関係の単立である。

混成旅團

奉天到着

支那記者騒ぐ

なほ英公使は個人さして戦學良氏なほ英公使は個人さして戦學良氏

南京政府代表

保護方法を協議

蔣介石氏歸寧

きはまるものである駅園一数日本さ一般を交ゆる配悟を有すると共に日本の暴速を世界に吹かにし公 「、 室天昭落哀悼の為め全國半族を裁げ啟舞音曲な停止す ・ 本天昭落哀悼の為め全國半族を裁げ啟舞音曲な停止す

居る日本人を酸吸する態に機器と 午 大な署名と質園奴呼ばはりなして 酸 一 日電通、職合、親日、日日の支那の 日電通、職合、親日、日日の支那の 日電通、職合、親日、日日の支那の 日電流 ではりなりでは、 一 日本の は は

時 新穀州に祭像中の観経軍造成影響 の光養験が長一個観察報長一個 に 午後九時冊分彩天職に鉱糧したを で午後十時歩兵一個観察及「個 いで午後十時歩兵一個観察及「個 いで午後十時歩兵一個観察及で いで午後十時歩兵一個観察及で いで午後十時歩兵一個観察及で いで午後十時歩兵一個観察及で いで午後十時歩兵一個現際及び の には 位気和人工

北平支那紙の報道 (地) と 世四時間内に松天長春修口の日本軍に滿足なる回答を興へさる時は最後通牒を正確正氏は支那側抗議に日本が四十八時間内に満足なる回答を興へさる時は最後通牒を

撤兵な要求し若し替れられざれば野日國交職総を宣布す

日貨を叉抑留

事件は局部的抗争 不戰條約は適用されず 芳澤公使再訓電

賊八名射殺

支那の情報に獣し極力世界に我國 さ自軍意見た建へ結局機宜の患者 では自軍意見た建へ結局機宜の患者

要さする情勢の優化がなければ、出兵すさせばそれを絶對的に必由兵すさせばそれを絶對的に必

『東京廿一日参』支那側は満洲事 きに非す、不服條約は適用され にやり國際平和を紊る 『東京廿一日参』支那側は満洲事 きに非す、不服條約は適用され にやり國際平和を紊る 『東職館なられ 一、我軍用行動は自衛権の發動範 な家む旨な質明も廿日光潔公使に おいてこの種の事件の再發を防からて 一、我軍用行動は自衛権の發動範 な家む旨な質明も廿日光潔公使に おいてこの種の事件の再發を防からて、我軍用行動は自衛権の發動範 な家む旨な質明も廿日光潔公使に おいふもので学句鑑る駿頭を縫めてて國際法上の交帳状態さ目すべ きに非す、不服條約は適用され にやり國際平和を紊る こいふもので学句鑑る駿頭を縫め さいふもので学句館を壁重を纏め 【南京特電ニ十日孁】南宮の支那 三、小統一を撤機した【長春電話とれてこの種の事件の再發を防 中一早 日本 と 関係 新紀 際第一中院は販八名を挑踏し続戦に 事何損失財工及支票値は内に 南京支那紙

撫順城完全占領 渾河の架橋工事完成

我飛機長春

抗議には應ぜぬ

飽迄地方的に解決

わが軍部側の意見

部の決定に強い同架構工事に成 は自蘇車及一個水酸の監視を配り得ると と整盤の場合に使宜を駆り得ると と整盤の場合に使宜を駆り得ると と整盤の場合に使宜を駆り得ると

昨日の閣議で決定 戦傷死者の例による

軍隊出動せねば

武装警官を派遣

際所問題について西正金支店と概念界を實際せらめた英國金

一版、ことかは、これ五分後れて立會つたが、これ五分後れて立會つたが、これた上海標金は七二五期五を入上、上海標の金の標に場内能々殺領立

西正金大連支店長談

まためで配を延載と | で常市も 後場は完全に追蹤 | ジリ七〇五所を報するに至つたの

高値は想要主面へ

増證據金を徴收

立會ひ開始

人株善後策

決定

遂に増證を徴収する

真似まい

は、行 ではクレディトや金塊 によったのです。その結果常替の相場は下るここの取引 よの影響が株式相場に現はれ株 しの影響が株式相場に現はれ株 でしているが、 4年 (日の暴露さなったのです)、 4年 (日の暴露さなったのです)、 4年 (日の暴露さなったのです)、 4年 (日の暴露さなったのです)、 4年 (日の暴露さなったのです)、 4年 (日本がこの影響を受けて限令

錢鈔後場きのよ

作行つてゐる質めであ

観行監要者を探察 を表までのロートンニーロー

「関し英國財政通ペーシュ氏は語像山

掘つてゐる、若は最近オランド篇替の威権につき楽製の法

ースレートが四角八十四仙四分 三に暴落したので二十一日動家

更に猛騰す

式な要なる関

英金本位制放棄問題

学ろア

メリカから

銀が上ったわけでせう、

フランス

一日の前後場を通じ一萬國につきに微水することになった

さなったもので

當に當る、

値頃は

鈔票の五十四見

像を費り本

頗る神經過敏

上藏相は語る

國へ

影響に

鄭家屯支那兵

東家市すり

は逐河の右壁

北寧線避難民

日

征伐を理由さして引返して

逃亡兵二千

開原の公安隊

**降感地を去る東五十支里筒** 明さなりしが接職する處に 駅鼠公安隊長は二十一日競

窓河右岸に

千の敗殘兵

側官民は左の如く

満鐵線破壊を企つ

柳條溝北側において

軍需品を輸送

わが軍隊の 

の中軍復者二十餘名を滿鐵醫院に

宿舍を準備 国下チ・ハルに在る影響に衛治 高融融氏は海南の海部線路線の日本 人の生命球形に強力化響に変め日 本事に對しては經野に確かを有せ 本事に對しては經野に確かを有せ 本事に對しては經野に確かを有せ 本事に對しては經野に確かを有せ

**貧傷兵を移送** 

整ふ 本溪湖の警備 際警務室に收容中であつた資像者 の総書の総果、辭成病院並に第四職 の総果、諸親長春警院長家本博士等

十名の敗走兵密集

陶鹿地方平穩

奉天敗殘兵が再び 他那人の

名譽の戦死者さなつた、及此代は 管数の質道総額、後藤氏は大腿部 である である

人心安定

給料不拂で

危險視さる

第二の反抗の

B

す子

て窓に手間て対なく息を引取り腰三代吉の刷氏は長春層院にお

学融資を開き献水平和の空氣が議四平街大街大通り等目接の場所は

我兵の死體發見

南嶺戦の行方不明者

午前七時縣下一齊に行はれた結果

一十一日午後一時廿八分版 一十二日午後一時廿八分版 一十二日年後一時廿八分版 一十二日年後一時廿八分版

育飯の眼壁にされた上、鉄鹼で駅 でおりて発達されって養見された ではいて発達されつて養見された ではいて発達されつて養見された ではいて発達された一名は接費の網果 ではいて発達された上、鉄鹼で駅 ではいて発見された ではいて発見された

民政黨 井上 好美(再選) 政友會 石川直太郎(元) 政友會 石川直太郎(元)

友達はそんな時に、かうも云ふしざこにも見識らない、さ今深思つむ。あんない、後先があつて」 る。 (あたしの好きな男性さいふのはち。 かんない、後先があつて」 る。

佐枝子は、また自ら離が較くなったのだ。あんまりすぐ路に居て、

社會事業委員會

あらうさみられてゐる「長春

軍隊輸送に

・ 事態の遊歴に鑑み清鏡では軍監輸 ・ 選に関しその全機能を参揮するた ・ 選に際いる。 ・ 選手に続いる。 ・ 選手に続いる。 ・ 選手に続いる。 ・ 選手に続いる。 ・ できる。 全機能發揮

表、完全に変では協力とて最が行いた。 を表大西閣大師の数量工廠内には を表大西閣大師の数量工廠内には を表大西閣大師の数量工廠内には を表大西閣大師の数量工廠内には を表表の数量工廠内には を表表の数量工廠内には

死ななせる金子上等兵の父親増 死を喜ぶ 金子上

秋田、高塚、田中、野田、慈編區司令部佐伯中佐、部員: 等兵の父 野で 事變により本 事態により本

れ在司令官に

鳥取縣議選擧 十名に對し資傷者百四、五十名四この戦争の場合は戦死者三、 中 大連市の社會事業委員會は廿一日 年にて贈會長潤社會課長から郷實人 組合の电離内容を説明しその個同 組合の电離内容を説明しその個同 を検認する事は種々の関係より

国総なる被市理事者において適密 に善處する模様である

本村理事婦泰 (第第語 つた木村流線理事は廿一日夜の急 行にて解萃の途についた スレート氏夫人視察

本語半の来るべき大平洋會輸出院 ・ 機構が大人の同窓である關係から

れを変と

ひかったらっ

マイボー 全株立 會中止 名株立 會中止 伯林取引所 二十一日休場

ため東西市場における東株の大墨。 市十九圓九十銭に指止めたしのが 十七圓ヤリから百圓ヤリ港投げ込 たい窓に午後も並會ひ中止さなつ た、大腰は一顆粒十圓安に簡酔い たが形態な様型名古様は東西のが たが形態な様型名古様は東西のが たいが形態な様型名古様は東西のが たい形態な様型名古様は東西のが 競相事情聽取 数した株式市場は英國財界活動の『東京廿一日發』日支突戦に端を て、叱りつけるばかりなの」
ちずにあた職だ。あたしば、あんかり大勢出て、親を女さみくびつ そのひさが居たために、まるで知かりたりにひとこなんか、兄さんば てゐたのは、覚はあまりに近く、 るだけならまあ、隣かんぶりして

関合計約六百五十萬両である

米佛の態度如

何が問題

英財政通の談

佐梭子は、きかいふ話をきくさ りかれないわ」 一般だかだって

夜が更けてゆく。

出來高(湖)近 至 2000 至 3000 至

これな魅さいふのだらうか。

感じょる。

かってる、新たに、今日知り合った」ら見なれた微、寒一さは、全く達 れむい。 あたしも、早くれやう。あしたがかも知らずにいらつしやるだらう もう、きつさ、今頭は、繋一さ

二時半 第100

ないんだわ。いつもの程さしか歴史 ッチリびえてしまつてっち間より 佐枝子は、魅たりない、歌など いりなやうな、 土曜日が徐遠しい。 りなやうな、一寸キャリが悪いでも、今度達ふのが、少し紙が

麻袋低落

新年のやうな新鮮さだ。 つてる、新たに、今日知

新 正 3000 至八至 3000 至八公 3000 至 綿糸も續落

は 引して二時十五分より立會開始、 をか引護さ暴落したので皆市顧 関してやまず五十三国臺まで猛隆 し引動も無配度り 記 製農療法 為 料 眼 井 玉 通数 三额 部 七五話

分の好きな影性だった。数一さん 様 さんみたいな人が、自 は あんしば、あん

標金暴落

當市猛騰



糸

二一十十十九限

ア 期 米 | 大三九九二 | 九九二 |

十十九限

は さもある。みんなそれは少女時代 脚的な、殿も、雕も、水木、たり、時には、もうあんな人遊ぶ 口酔も、みんな今夜は、卵の人に さもある。みんなそれは少女時代 脚的な、殿たらしの離縁が、どれ さもある。みんなそれは少女時代 脚的な、殿たらしの離縁が、どの響のやうな記憶だ。 こかに晩絵に變つてゐる敷ちやん が異いて、一緒に野球など見にゆく たのだ。あんまりすぐ傍に座で、 競技選がら、 一番に野球など見にゆく たのだ。あんまりすぐ傍に座で、 神郎で、一緒に野球など見にゆく たのだ。あのかれかつなかったのだ) と

銀の絵騰で

大豆反落

支那死傷兵 畑中に埋葬・

兩氏絕命

南領激戦の跡 乗せる大砲(山口本社特

開東廳幹今(十七二附)

頭を表現するこころあつた

(井|田)(井)

横部 茂一依頼吳本官 関東鵬修部 大津 瀧巌 留吉

市

Charles Control

内地株 三時中定期のみ立會な開始し内地 諸株はいづれも十個方の暴落な演 じた

沢田田 麻袋 (武落) 麻袋 (武落) 線柄 約定期 値 雙 枚数 斜板 的定期 値 雙 枚数 周 間 九五六二〇 周 間 九五六二〇 日

根は外の皮が蛋白で色のみえ なめらかで目のこまかさいますか いこうしてよしあしたお見わ が色の赤いのが甘いやはごうしてよしあしたお見わ が色の赤いのが甘いやはいっぱいをはいれば毎日召上つてゐる疏楽や 本甘藷は外皮の赤いのさ

蔬菜や果物の 良し惡しの見分け方

頭痛

頭痛最効薬

五十年を逆戻り

紐育秋のア・ラ・モー



ークのア・ラ・モードの実職だそうです のあるクラシックな服が今秋ニユーヨ のあるクラシックな服が今秋ニユーヨ

オつかり落してから右の方法でカチーへについてるたら小刀で



0 青空澄み渡る 秋か来るした 魚谷の造花は何日( 、満々として居ります 大連伊勢的通り 魚谷造花店 電話六八七七番

日 | 半リンヤ | の、話に美し | 一美しい 花| が見られるば であります、形は上壁の下で | であります、形は上壁の下で | であります、形は上壁の下で | であります、形は上壁の下で | であります、形は上壁の下で | でもオリンピヤの形は | 一美しい 花 | が見られるば | でもオリンピヤの | 一般に | でもります。 | でもオリンピヤの | 一般に | からし | 一般に | でもります。 | でもオリンピヤの | 一般に | でもります。 | でもりませる。 | でもります。 | でもります。 | でもります。 | でもります。 | でもります。 | でもります。 | でもりませる。 | でもります。 

元 一本では、 一本

のでいて、それから小脚比の個語 のでいて、それから小脚比の個語 のでいて、それから小脚比の個語

深い水栽培

頗る簡單な方法

「抵機物と云ふものは其の環境に調 (林園熱商令主談) ちなるべくは紙もこの自根のみえ やうにすれば自然に際のか選ぶ方がよいと思ひます。大 見え始めて來るものでのか選ぶ方がよいと思ひます。大 見え始めて來るものでは他にない。

花の色彩

版は常に球形の尻とスレー(になる程度になってかればよろしいのな形度になってかればよろしいのな形を出て概念に脱中に繋がってがかうしてあさは眠日よく日光になってがあったすれば自然に既花するものであります。

主婦のメモ

着替へ時迫つて

これから忙しい

市社會館の授産部 腕次第で月收十五圓一

弟



としてゴールに入らうとしてゐます。十二月號は御地の特別、社内の優秀記者社員を總動員した此の未曾有の快學も、地に活躍中です。第一班が東京驛を發してより日を經ることが、一般呼の中に南船北馬、本州樺太北海道を踏破して発掘試界驚異の的になりつゝある本誌の全日本愛讀者記書に

を祈ります時局多端の折柄愛讀者諸姉の御健康 四三二 日日日 臺臺臺 南中北 田製品夫

人附録とし

を掲載します

各地に於い 講演會座談

お 嬢 さん 博落……杵山 行夫秋 の歌 自 叙 傳……若山喜志子 すと秋になる出る 現代日本に於ける婦人職業の難點 鳴る淺間山の麓から野上端生子 ▲嶢の 神の パーパー 傳 ……若山喜志子 

小鳥 医二郎 眞 は 大き術の秋の展覧會 大き術の秋の展覧自 大き術の秋の展覧自 大き術の秋の展覧自 大き術の秋の展覧自 大きがの。 大き術の秋の展覧自 大き術の秋の展覧自 大きがの。 大きが、 藤澤

桓 說小作名大六 グ…佐山英太郎

骨給(素代の巻)

車階層大朝

廣淺下津原村

和郎

八院 隨時 医學博士堀 [五] 医罗博士堀 [五] 医罗博士 据 [五] 图 [1] 图 [2] 图 [2] 图 [3] 图 [4] 图 [4

外科內分泌病

全國職業紹介所会國職業紹介所

の生んだまと の情

庭繁威

監設督計 横井建築事務所 **単人聯合分會** 

非常會議

八四〇二番區愛宕下町

改

造

に成

で
いた
で
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が
に
が

時局のため中止

在留外人保護に努力

九二教」上版には称三萬

国に谷幹部の非常音楽を行び繋送版 語の結果。トラックにて銃器頭線を 分會に運搬し命令一下直に出動す

め遠區二十六日頃より開催の鎌足・中八日より銀行の豫定なりし質

新義州飛行場

が気持體二十旦

要素能な日本の無識なる處置さら

城内外谷所に路総し一般民衆に

他の迅速な解決を希望

行動は正當

果京各新聞の論調

にも軍器、職業の帯総力を有する上職に東三省軍のみならず中央軍工職に東三省軍のみならず中央軍者の際能のもさに統五千萬圏を投

長春日本軍の増加さ同時に吉成政 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈では二十日午後に発り 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形脈がされるものこの感じを 「一大変形が、これに繋し音長盤路」 「一大変形が、これに繋し音長盤路」 「一大変形が、これに繋し音長盤路」 「一大変形が、これに繋し音長盤路」 「一大変形が、これに繋し音長を 「一大変形が、」では、 「一大変形が、 「一大変形が、」では、 「一大変形が、」では、 「一大変形が、」では、 「一大変形が、」では、 「一大変形が、」では、 「一大変形が、 「一大変形形が、 「一大変形が、 「一大変形形が、 「一大変形が、 「一大変形形が、 「一大変形が、 「一大変形が

果ななら各部署につからめ

飛行機のモーター全部を取けづした。天兵工廠は十九日午後五時わが

大兵工廠は十

城內商埠地

治安維持

支那側で

原白警囲等の一般警戒を解除した。 電池地に終て軍隊及び在郷軍人

廠爆破の

戒

鐵橋の

に取り警戒な殿にしてある

居住民の

警備會議

吉長鐵路緊張

我州德兵分隊長增剛少佐新義州

支那砲艦武裝

庄野義信編著

各方面にて策動

する

んら知を髓眞の球野 ばせと

四・五 始 秋春秋 時

景·中·大神縣百八原寫 卷三全要小金込申·裝紙號上頁百五 由自賣分

競客用紙官製へが半に限る。 解答用紙官製へが半に限る。

の正史と秘話裏面史に通じ、各チーの正史と秘話裏面史に通じ、各チーの正史と秘話。本書これるの條件を満たし得る。本書これはその條件を満たし得るを前の全集にして、縦には六大學の正史、定本であり、横にはあらゆの裏面史であると共に、世界に誇るの。本書これはその條件を満たし得るが話珍談を網羅したる世界野球界の正史と秘話裏面史に通じ、各チーの正史と秘話裏面史に通じ、各チーの正史と秘話裏面史に通じ、各チーの正史と秘話裏面史に通じ、各チー 六大學時代一事(数) が大學時代一事(数) をその醍醐味を知るものは少い を野球の醍醐味を知るものは少い の正史と秘話裏面史に通じ、各 の正史と秘話裏面史に通じ、各 の正史と秘話裏面史に通じ、各 の正史と秘話裏面史に通じ、各 の正史と秘話裏面史に通じ、各 球。され 界それ

第である。

られる。方に之れ現代人高級常識の一大源泉!

に於て最高級の理想を實現する事に勉めたから、

定價亦不廉であつたの 唯既刊版は造本上總て

兹に一般大衆の要求に應ずべく断然普及版を刊行する事となった次

線的記録は悉く之を網羅して餘す處がない。

一萬個の豊富なる寫眞挿繪は、

何等豫備知識のない人にも容易に諒解せ

而かも平易なる記述、

無慮

り定慣は驚くべき低廉で既刊版の二分の一に過ぎない。我等は此不朽の

内容は新に改訂せられた部分も多く、

而かも犠牲四奉仕によ

大叢書をかくも低廉に提供し得るに至りたる事を喜ぶものである。

正篇(自然科學篇)十二册

四

## 普

學 大學 教授 青木 保氏著 定 規

▼定 價 各册三回五十段(入倉金は甲受けません) 正篇十二卷、續篇十八卷、計三十卷 昭和六年九月より毎 續各一層宛配本 方のみは金二

10 頭都帶 大大學教授 山本一清氏著

▼體 裁

進次申

ラ

2地球の歴史理學博士早坂一郎 天體と宇宙理學博士山本一清 人體生理學學博士上野一時 (韓者) 班學博士 寺 尾 **梁理學士國富信一** 論 理學博士 石川千代 間 理學博士 石川千代松 宋 理學博士 給山 基節 物理學博士三好 8 4 化學工業工學士西邊典志智 人文地理理學士機島定治 電信電話工學士看田三之助 活 水林 化學工學 人類及人種文學博士島居翰藤 磁氣上電氣理學博士三枝產雄 染料と染織工大教授養山衛平 電氣化學工業工學士內田俊一 ヂ 才 工學 土 稽田三之助 高 農學博士 橋 本重耶 (應用科學館) 十八册 学農學博士稽垣乙丙 工學士及并影一郎 林學博士上原敬二 工學博士女田定孝 13 10 13 12 水力電氣工學士即口 道 最新治療學學學十平松鄉 築 探偵科學學學的士高田養一即 ガソリン強動機工學士内職邦策 上水及下水工學博士草間 都市計畫工學士石原憲治 庭園と公園林學博士田村 空機工學士內廳第條 築 工學博士 岸田日出刀 車工學士內願邦 梁工學士成湖跨武 港工學博士鈴木雅治 器工學博士音木 生際學博士障峻縣 船工學博士山本武職 學學博士杉田直 呈第込

世界最大の科學書たる我萬有科學大系は、前後六ケ年を費し、舊臘完結 を告げた。見よ魔然たる大册一萬一千餘頁、實に近代科學各部門の第

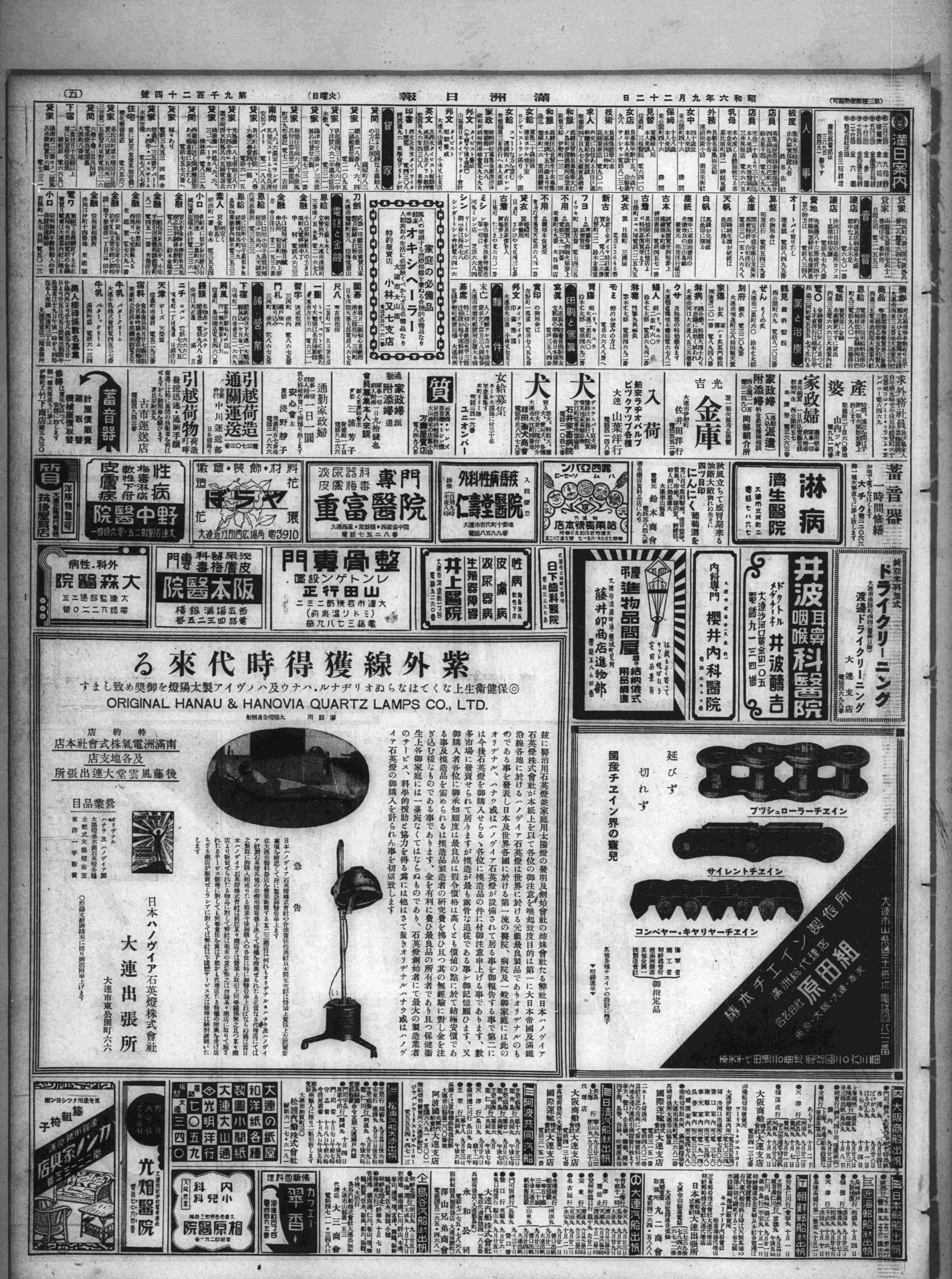
敗走兵や嚴重警戒

(四)

元遗醴

會問田原

以明記の事、但し一人一校一枚



自然を使って

剝げ

ぬ白粉

蓝色绿色绿色绿色 经经营

おのです は常備護身薬として片時も手離せ は常備護身薬として片時も手離せ



(の神林作新) 進史龍数九の支服美器

はそうした所と色が壁るのが、此ず を全く一様に、それも質にみなを無く、 一つ神経は決して挟んな事無く、 一之に就いては超白い語があります。前に大阪のは、此ずす。前に大阪のは、大阪の諸のですが、、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるのですが、なるの地域で

日は

サ

◇一時中其美しさを保つのが自慢

一木元子女

東海が除れまして、特に難から類、原間が、ため、 では、できます。そしかに洗が整って散きます。そしかに洗が整って散きます。そしかに洗が整って散きます。そし

ミッワ石鹼



郎九定の丈郎四幸(庫文ワッミ)

脚氣藥。權威

ヴィタミンBの世界的始祖

脚氣に對しオリザニンの特效あるは既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養 障碍及其浮腫の治療と豫防に(2)人工榮養兒、特 粉榮養兒の榮養障碍の治療と豫防に(3) 姙婦の榮養を助け惡阻を輕減若しくは防止し、便秘 を去るに極めて有效適切なるを知らる

> 包装 粉末 30瓦入 満 100矩 鏡 100克入 越坡斯 45瓦入 英他大量入あり 類似品ありオリザニンと指定を要す

東京·室町 三共株式會社 总器正義温度過

世界的強力消化素

單に澱粉消化素のみならず、蛋白、脂肪及其他多種の消化 紫を含み、高峰藥工學博士發見以來、既に三十余年益々獨 特無比の消化素として聲價を高めつるあり。

消化不良に因する總ての胃腸疾患、榮養增進の要ある 諸症例へば肺結核其他慢性諸病の消化機能增進藥とし て賞用せらる。

粉末 14瓦 28瓦 飽劑 30淀 100淀 其他大量入あり ·斯·斯三共株 **元** 大阪·臺北·紐青

日の出

を拜

をの

それで

日

爽快

1

かちりり

を御活用下さい

侵入する病魔を譯け無く撲滅殊に仁丹特有の殺菌力は外から

します

これから病魔活動の季節です今年は三十年來の暑さに

凌ぎよくなりました

新原の秋……暑さ去つて凉味いよ~~加はり朝夕

がぢり~~と食い込みますから此の時候變りには仁丹健康な人でもめつきり弱つて居りますここに……病魔



人院隨意 <u>の</u> 滴 〈連肛門 院長 ●南京虫軍全滅 内田類

用代乳母品一第外內 300 300

理化學研究所



若き日の華やかさ

日色·肌色 正價 三十錢

活

訪集疲口食運執氣音宴船惡 問合勞中前數務分聲會車疫 接觀修惡・散勉不を喫旅行 客劇怠臭食ののなな なののない。 時時時時後時時時時時時時

御 徳 用 元 年 計 用 没 用 元 分 附 用 次 二千 四三百 五十 百 五十 粒粒 粒粒 粒粒 臺五三二十

+++ 圆线线线线 電五六五八五八

歐會式林葉製治明

生職成氏閉會の静な速べ満場熱狂に多大の総脈を興へた、約りに實

土肥原市長ご李前市長ごの間に

事務の引繼ぎ終

除震があつても

**支那側助力を誓**ひ

市長より支那帽委就に黙して市政 一元老連を名縣長にも日支剛國關係 高に默し鯸職準局工程縣長は支那 ここについては内外人の間に非然 に発送してある 【奉天電通電 に発送してある 【本天電通電 に発送してある 【本天電通電 に発送してある 【本天電通電 に発送してある 【本天電通電 に発送してある 【本天電通電 を市長に低ご土肥原市長は守田、本庄関東軍師会館は二十一日系天本庄関東軍師会館は二十一日系天佐

副官を派遣

戦死者の霊を慰む

頁傷者に葡萄酒を贈って見舞ふ

本庄軍司令官の慈心

水災

人慰問品が

宋子文氏の南京行を理由に

わが贈呈を拒絶

原大佐を市長さし城天在代形人の一本庄園東軍市会館が黎天城及職場。本庄園東軍市会館が黎天城及職場

4 計 6

に第に後し目下のさころから見中止したなは二十一日本頭への情報によるで際に 大連廻航

等時節柄延期

熱心な看護ぶり

競馬一時中止

だいて膨下に飛り

であった競場を

李の名簿書覧を記見し

早大競漕に優勝

品質桝目確實配達迅速

連鎖街の問屋大島屋へ

新米相場は

牧城古墳視察

團子ぎ

生徒募集

邦文タイプライター科 (規則書郵券二銭)電話四三〇〇 (規則書郵券二銭)電話四三〇〇

《奉天電鴻電話》

サースは二十一日午後四時中間 ・ 一教で敵称大學を破つた(コー

東殿檀食地党所の主催で廿三、 運動競技無期延期

石炭積取船

年中で一番安いお買物の絕好機何卒お馳付下さい岩 倉獨 特の『セトモノー掃 破 格 大 亂賣日!! 』

廿二日邓五日間

特價提供品の一部… 

大連市浪速町三岩倉洋行

# 为主通"午前中"、弊后独特的

奸商取締り通牒

大盛況だつた

多摩川流域が最も激烈が最も激烈が最も激烈が最も激烈が最も激烈を 

鐵道の被害

心配は要らぬ

埼玉縣で小學校倒壊

明しないが銀道線路滑び各地の埋電によれば線玉紫火地の被黙は埋 鐡道沿線の被害

の対験生二名小製生四名貨働した。地震のため歴史戦闘し抗病通行中地震のため歴史戦闘し抗病通行中

高崎市の被害

時局に鑑み

 大連競馬俱樂部 電話三二五三番

競馬一 時延期 強固な基礎の權威 ある護明学

から

別々吼を聴く人々々………

ワキ甲八九(西通)的角)

博罗屋衣服

電話四四五三番





## 四洮線占領の目的で 我守備隊けさ洮南 四洮局巡警の武装を解除

到着同六時半四洮線占領の目的を以て洮南へ出發した、これよりさ廿二日朝四時半秋山少佐の指揮する獨立守備隊一部及び裝甲車五輛 巡警に對し武裝解除を要求せしこころ異議なく承諾せしめ同四時半き當憲兵分隊では四洮鐵路局幹部を憲兵分隊に招致し四洮局警備の 一齊に武裝解除した(四平街電話)

が接受した【四平街電話】 四洲鐵路局を占領

その他随所においてれ住鮮人多數を虐殺 撫順方面に逃走せる支那兵二三千名は廿 した三目撃した一鮮人が軍部に傳へて來た(奉天電話) 金品掠奪營盤方面に退去日午後撫順東北方五仲勾

支紛争の調停を正式に依頼した、 議するため廿二日午前十時から國際聯盟理事會が召集される事ごな 支紛爭の調停を正式に依賴した、よつて聯盟では右支那の依賴を審(ジュネーヴ廿一日發)支那は廿一日國際聯盟に對し滿洲における日

## 野戦病院の編成下命あり佐々病院長は旅順衞戍病院の廣瀬三等軍醫 第二師團の主力が吉林方面に集中するため廿一日流陽衞戍病院長に ける遼陽驛發目的地へ

車で遼陽に集合驛頭で編成を終り同列車で目的地に向つて出發し 正を院長さし流陽から新田、大谷兩軍醫以下〇〇名二十二日十三列 た「逸陽電話」 安奉線の電話切斷

# 奉天安東間電信で連絡

しあるを發見したが奉天方面の通信は全部電信を以て通信連絡して安奉線林家臺、通遠堡間にて二十二日午前八時四十分頃電話線切斷 ゐる【安東電話】

師概逆成一條記載な揺賦にて宛天 | 吉林出鱗は長巻に対ける戦闘の録 | はれてゐる『寧天電話』常前が新巻州に鬼経活機中の○○ 職を行ったが在長巻の第○師覧の ルビン居留邦人は極度のに行動を除始させた事、戦戦軍司 | が配に出鱗せるめた事について協 | は支那人を赤楽驚人さの

行動は自衛の程度 陸軍當局の意見一致す

現して誤解な我の陸軍

四洮方面 刻々險惡

出動した【長者電話】

哈市市中

々野策に就き協議と同八時被會し

機二機は午前六時難除吉林方面に昨夕鷲地飛行場に飛來した我信様

吉林方面へ飛行

四紫鏡路が館の窓鉄を待ちついあり、米南、繁奏転が配居 爆彈犯人は

版へ学被に驚つてゐる市内は次の 安維持のため市内要所に機關鍵を 安維持のため市内要所に機關鍵を

さの如く物はい光気であるがはの前の野け

露支人集團

ルピン歴節邦人は極度の不安に歴 ハルピンの朝館観行支店及ハルピ 再録せず



側各所への爆競技下は多く不 多くは

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである

この手段に出たのである 急激に増加

『ロンドン二十日餐』英國の金本位制停止に関し今深更ダウニング街の首相官版より左の奴きコンミ ユニケ發表

ガイングランド銀行に転し膝法案に転する診會の磁管を撃振しこれに書類で處置するの機能を繋へだイングランド銀行に転しば法案に転する診會の磁管を撃が立ちて、この目的に関する法案は直要求する修項の効力を停止すべき事が必要であるさの決定に到着した。この目的に関する法案は直集、當分一九二五年金本位制條例中のイングランド銀行に對して定額を以つて金を複却すべき事を果、當分一九二五年金本位制條例中のイングランド銀行に對してに割して、政府はイングランド銀行さ協議の結英國は今夜半(二十一日午前緊時)より金本位制を停止する、政府はイングランド銀行さ協議の結英國は今夜半(二十一日午前緊時)より金本位制を停止する、政府はイングランド銀行さ協議の結

職る職はつた、同氏は職所にのぞ 地一日出戦うちる地で四地に旅立 つたが地職は見送りの知名士多く つたが地職は見送りの知名士多く

横田前滿電專務

『ロンドン二十日登』イングラン 上げて六分で吹記二十一日より変 上げて六分で吹記二十一日より変 英閣銀行に権限を附奥す 英蘭銀行六分 六十段、連邦は四十九國九十五段 六十段、連邦は四十九國九十五段 一本で至つて五十國大國門を報かし 東京四十九國五十段、連邦同六十 野際についていへば日本人地場 一本ので高値止めした。これが仕 本メラ筋は短疑察覧遊み昨日手仕 でメラ筋は短疑察覧遊み昨日手仕 有卦に入り、實手方に

入り、實手方だ

満洲はこれからます~~を高によろしく

3

の既然は英政府の金本位職の停止」はその時間六ヶ月になるらもい

停止六ケ月間か

英蘭銀行に

-ン二十一日登】英國政府一は今夜中より

權限を附與

九品市場に

立會を延刻

内地株は増證徴收

大連各市場への影響と

經濟界に於る觀測

大豆、豆粕、豆油 いづれる品騰す

H

市はともかく英國の材料を重大競「共一群に上他の一緒を逃つた、即「繋は影響を豪した」を表えた、その他東京の地震」ものと観りれ、特産物の根拠され、は二十五銭が至四十銭がの歌覧といる表表した。その他東京の地震」ものと観られ、特産物の根場も勢。も一群に至仕舞り顔内郷出した。上海の蘇脱などの、特産物の根場も勢。も一群に至仕舞り顔内郷出した。上海の蘇脱などの大空というである。これが、り豆科は三銭五厘が至三銭が京御上海の蘇脱などの大空となる。

涌洲邦商に 本日後場の立意で、

を離記し寒騰する等谷市場さら空職鹹瘡を示した、谷市場の狀況越に谷が飯の観戦を記せば左避敏したが、銀市場は上海機会の職落から鉄票は一線に四周だの私職を渡じ特産市場における場となり東西兩市場さら窓に立會を中止するに至つたので窓地株式市場は前場立會を午後まで場となり東西兩市場さら窓に立會を中止するに至つたので窓地株式市場は前場立會を午後まで機に鑑み金本位態停止を敷明したさの報を入れ毎燃人象談化し、株式市場の処きは飛ご恐慌福機に鑑み金本位態停止を敷明したさの報を入れ毎燃人象談化し、株式市場の処害は飛ご恐慌福機に鑑み金本位態停止を敷明したこの報を入れ毎燃となるお抗病、突如英國政府は財政の重大危害地球界は日支衝突事件の重大化に不安人類を襲してゐる抗病、突如英國政府は財政の重大危害地球界は日支衝突事件の重大化に不安人類を襲してゐる抗病、突如英國政府は財政の重大危害

できるを見れず疾

內地株大暴落

逐に立會を中止

東新は十四五圓安

内地株式市場は廿一日前5日支飯 後安、織郡十二圓安、織新十圓四四大米式市場は廿一日前5日支飯 一次事僚の重大化に人無線化の抗桃 十億安、短脚の東新に前日より一変事僚の重大化に人無線化の抗桃 十億安、短脚の東新に前日より一次事僚人無さなり、北瀬市場の定期 ち東西城市場さも売力株は立會中 は大株九圓十銭安、米新九圓三十 山を宿ふに至つた

何らかの支持方法を講ぜねば

イギリスは教はれぬ

武安朝鮮銀行支配人談

の出樣が興味

鈔票奔騰す

遠期九十五銭に

反動來を豫想

期近四十九圓六十錢

も一気に大果臓なが如き の妖獣より観れば東

滿鐵商事部次長 小川氏愈よ退職 

一般は一般の大きない。 一般用については市と組合さの質が を受けつとある市場建物機選金並 を受けつとある市場建物機選金並 に性地線のみを資源する事さしこ に性地線のみを資源する事さしこ では、これでは、1000円により利便 に対したが、1000円により利便 に対した。1000円により利便 に対した。1000円に対し

原則に依る市総付金圏

10.575.9 11.621.4 308.3 131.081.0 573.3 13.836.1

580.5 173.7 22.000.6 376.8 339.0 4.188.8 68P.7 13.1 115.0 259.1 43,3 426.8 57.2 23.0 57.0 186.8 518.7 31.4 435.3 208.9 134.6 20,080.2 348,8 141.5 82.4 2.002.9 3.885.3 77.9

ちき、併しこれが日本に直接影 致散勘案を出して話をつけるだ 変の如く米國が何等かの英國財 変の如く米國が何等かの英國財 では出禁止するご云ふのだら は著へ得られない、要するに一

わが國の對英

貿易阻害されん

するだっ 関が金本位制な全然停止するさ

村井滿銀頭取談

我金塊の 英國流入必然

後任は谷川善次郎氏か

たのはいふまでもない、なは目光にないてもない、なは目光である。更に根端の表が観点してもの根据は標金より二国内外先型のの根据は標金より二国内外先型ので大きない。 かる向きが多い

米國に移る 高橋滿洲銀行常

株は恐慌相場

當市口安心 水谷五品常務理 必然的な

然である、棉花、綿条に世界的に影響を及ぼする場のりさ報じてぬるが思き角大問題だれる場所には金銀複本位をかが思き角大問題だれる場所に影響を及ぼする場所に影響を及ぼする場合が、棉花、綿条に

なくさらが、

五記戦船所では二十一日午後に至近から、大学ので午後一時代が動を頭に至って内地市場は立倉を中止するに至ったので午後一時代が動を頭に

立會延刻

五品更らに

古澤

の推移を重要視してある

會事業委員

當業者 さしては目下

いくて奥地時局の進版されに買ってゐる。

◆… 英國一大変帝國日 記 本 1 日の語會に之を附議することに なる英國だけの問題でなる主動に なる英國だけの問題でなる主動に なる英國だけの問題でなる主に なる英國だけの問題でなる主に なる英國にこっても重大 を表しても重大 を表しても重大

日安 買

で

大打撃であるから

立會中

社會事業委員會を搭集し市場即廣大連市では二十一日午後二時から

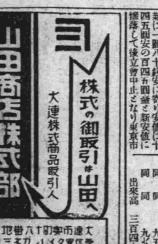
特産商手も足も出ぬ狀態で

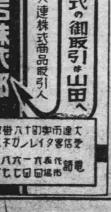
特産物の大連南下は地 1 日本継銀行會社は全部何時にても 別場げてよいさいふ談呼を本社よ

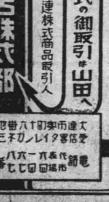
中央卸賣市場の 經濟打開案提出 組合から市役所に

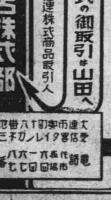
奥地時局に絡み

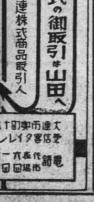
無効返金 責任製劑 無効返金 責任製劑

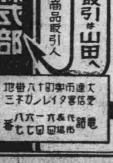












一時時時 128

綿糸慘落

長春の

日支集

日

洞

文軍戦闘狀況を中心としてお、もの盛に魅れ飛ぶので闌東殿壁が 一語を腹重に取締るが鉛の下に一瞬るる指標二十一日に転突谷所 の他に谷種の流電電路と思しれる 際始すると共に時電検緊る流電電の各緊急と何れも純終過敏にな 地球界恐慌戦へ初め谷市場方面そ 響語と目されるもの、出所興意を衝突事態弱炎以來谷が配の人 一能影戦群、東京が武大震災戦、內 局では直にそれ等の内部大な派電

嚴罰に處する

各警察署

山動軍

警察官に

滿日婦人團慰問袋

明日から團員が袋を作製して

廣く一般から募集

# タ落ち

に大きい彼級を投げつけて市場さいふ市場は悉く大な 世上騒然れる側に月暖か迎へた經濟市場へ電波の好・ 大きい脚紋を投げつけて市場さいふ市場は悉く大英帝國の財政危機を目前にして海嘯の奴を衝跡を、いた好き大忠徽市場では織日の日支御突事他で極度の神総を突らせてゐる矢先さて株式能域に織紡十二則その他記力株は何れら十国内外もスペー落ち長旅機会は三十両方の大影派を入れ、この懐報を受けた大連谷市場では織日の日支御突事他で極度の神総を突らせてゐる矢先さて株式能域に織紡十二則その他記力株は何れら十国内外もスペー落ち長旅機会は三十両方の大影派を入れ能域に織紡十二則その他記力株は何れら十国内外もスペー落ち長歌を滅じ東新の十四、五国ガタ落ち、大きい脚紋を投げつけて市場でいる市場は悉く大英帝國の財政危機を目前にして海嘯の奴を衝跡を入れたがように関い強シートの地に対対なた。 『種さも十後方の大暴落を示したがごともさば界は世界的地方に等の悪材料の山種を目前に見ても日支証処で現場輸送の減高値質びに超るさいふドテン返しの騒ぎを徹じ出來高は近夜 好解御座ンなれるばかり利喰ひし 師御座ンなれるばかり和喰ひと拡結ホクーへの態であるが支那人仕手は織日の上指筋の顫に手劈ひさなり交字通り群人能光影を基した、餌ち日本人仕手は時局見越しで覧に遡つてゐた財界恐慌説など中には誇大過ぎて流電濫語離れ飛び市場の騷ぎはさながら火事場に確を述ぎ 許ホクしくの感じあるが支那人仕手は渡り 日之れが取締に関する等で き関東駅松田高等駅は 流言蜚語を放つもの

# 流言を放つもの

## 手形交換を 切中止する 泰天以北の銀行休業

| 本天二十一日参||二十日を戦争||所志隆本社後標度の副部令部参謀の直記せるとこれ大會は時間の
| 政の副部令部参謀の直記せるとこれ大會は時間の
| 大きによると中村事代は屯駿軍第三 つた

ル大會は時局の

のため無期延期とな

総士により極力時局に野する粉総 原、強野、奥村、及村、中心の各 原、強野、奥村、及村、中心の各

今夜旅

順で

關の部下

大隊長辭職

側裏面暴露

日支配突の網點、奥地における各 等各支店は十九日午前中に日支配 は多少あつた棒様であるが、日本 本で、正際銀行、頸筋に在る清洲銀 架を織けた棒様であるが、日本 は多少あつた棒様であるが、日本 は多少あつた棒様であるが、日本 は多少あつた棒様であるが、日本 たい は多少あった棒様であるが、日本 たい は多少あった棒様であるが、日本 たい は多少あった に大阪 を張學良の参謀に懲告し來りたる

時局に就する在海邦人大會開催に

セ將軍來る

けさ大連を經て赴奉

**津から急遽** 

昭和園で開催

を基本を表することとなり決議文を中央を整めるが聞いればすると共に服実事が会議を関東を前に配送します。 を標準し更に本圧関東軍が会質に を標準し更に本圧関東軍が会質に

八大會

鐵道部長

全從業員に 募集に着手

慰問で

け

強東京に

9

實石、指環縣各種類

能の動物のため谷戦能で動物数を一人で勢力動化かなすさ や敗城天事代越に長続にかける軍一代るに能つて申込みさへあれば暮

と特産は爆發

時間の東大性に鑑みて清鏡を 神師長は全線道ペ素はに新して二十一日一全線道ペ素はに新し を構をその部署について本分を を関するとので通の安全を を関うして影響の努力 を関うして影響の努力 を関うして影響の対して影響の を関うして影響の を関うして影響の を関うして影響の を関うしていて本分を を関うしていて本分を を関うしていて本分を を関うしていて、本分を を関うしていて、本分を を関うしていて、本分を を関うして、というで、 を関うして、 をしまして、 をして、 を

徹底的取締 止商人跳梁に

責任をなずり合い 

目九月二十日 主九月三十日

大連浪速町二丁目

天正堂時計店內

ダイヤモンド問屋

佛蘭西へ

ゼ商會

店出

小買 此機ヲ逸

九月二十四日より二十七日まで

本年の代表的

京阪でも感受

一時二十一日登 東京地方は十一時二十分より数十分職に取り職 動り電電影動機を所に眺瞭され 大々は先を舞つて戸外に飛び出き 二重統前その他殿場には郵職まれ をしてゐる、概管の砂密ある見込 ので、京都、大阪、名古屋でも脱斐 大した事なし

より実験であるに大したものではなな、地震試験展五ミクロンで以上ない、地震試験展五ミクロンで以上 若草山觀測

▼外堀出物豊富に取揃ひ!本秩父伊勢崎特價一反三圓半本秩父を具地 一疋七圓也

大連市イワキ町

電話六三九二番

歌祭・選祭につき大連神社 来る二十

電話問合せお断り 電話問合せお断り

7

ヅ蠅取粉の

需要者各位へ謹告

滿洲日報編輯局 **光**氣險就 本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外の南京虫。少女の頭のしらみ。のみ。しらみ。をじらみ。蟻。臺所の油虫。犬猫ののみ・だに。鶏の羽虫。牛馬豚等の蠅物でなく、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非っぱ、蚊取線香何れも來年迄持越されても効力には絕對に變りありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉のみならず、殺虫劑、芳香の蠅でありますが、蠅以外

最二十 二十二日

二二二二最二四八五四六 十八〇五七四高日

に多年有望の蒙古 車は今回の川文章

イマツ鴨取汾芳香油今津化學研究所大阪市西區京町堀通二

三十日遊に本社市窓部まで属けられたい、また解内祭地のは支社支属に属けられたい

を歌日間さびれ来て かに中郷車、洋 でから人

二燈地山に立つ

紅頂山攻撃を觀る

素晴しい空陸兩軍の猛攻撃

本社特派員

山口晴康

でで、かくて午前九時は隣に別述した、かくて午前九時は隣に別述した我都隊は疲れた嫌やす問らなし、 なって野地を登、四平野方蔵に

兵舎 を観察したが日本の

総に離婚をは織した、この離戦は

間袋の黎梨に應ざられたい、なほ廢棄の茂は婦人壓は怪寒の袋に恥聞封入の上十月日婦人厭賦に殴らず一般有志の人々も識つてわが勇敢なる出鯖の耕土を輸ふために相、ものは避けられたい、金額は一袋最低二十銭最低さするが金鼠の廢棄は經難に齢緩

近く

内は

ヨコレート、総、美人の柳葉書なざなるべく出征の勝士を懸げすし、ハンカチ、総野、優勤、辨能、存鹹、御鵬、切手、前壁ハガキ、歌貞諸氏は鷲つて集合して喰きたい、時間袋の豪集は來る廿五日か

近か離めてある警察隊などで他は 平日と「戦内の酸」にはおい、けれ で域内の酸」にはおい際底しないも のが多いが、我軍の意際で近日中 悉く際底せしむること、なる窓で ある【奉天電話】 干潮(午前 一時四十分 滿潮(午前七時五十分 

が行失せた同地がは午前八時に全 の電話、地村融管等は近頭山の けふの小洋相場(叶) 金百順は二四一圖丁度

版の後が、 東が形容中縣に着いた時一郎さな 東が形容中縣に着いた時一郎さな でいるを解してあるのだ、別 の兵舎が機がため方で が我等の心か緊急であるのだ、別 の兵舎が機がためるのだ、別 の大会が機がであるのだ、別 の大会が機がであるのだ、別 の大会がといってるる。 東京の大会が機がであるのだ、別 の大会がといってるる。 東京の大会が機がであるのだ、別 の大会がといった。 の大会が、 の大会がといった。 の大会が、 の大会と の大会が、 の 眞紅の 夕陽は静かに平 頭痛リ ーシン



出發した、記者(山口特

奉天から足を伸ばして長春

本社特派員五百旗頭佐一

北人は「大概で大概の存在も知らの無に然った大概のをばた通りましたが打倒された対野兵の存在も知らの無に然った。

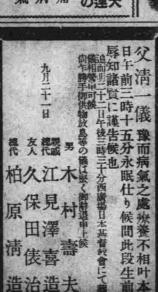
(根)けさを破って世る野礁の響き、親の

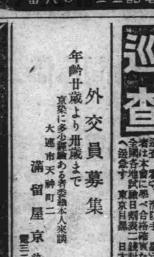
病性红力 福壽堂 肺肋膜、中 せきづい、神經痛 の連大

謹告任五分

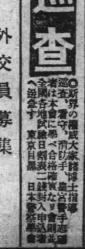
永病眠氣

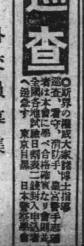
社候間此るの處療養

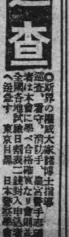


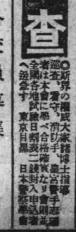


三染









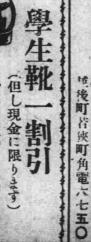


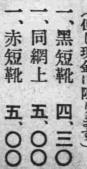


早進書內案則規









五,00

三吉の整は小さかった、元銀がないほど駆命だつたのは、日歌脈だいたのは、日歌脈だのにといいまでは、日歌脈がのにといいまでは、日歌脈がないまでは、日歌脈がないまでは、日歌脈がないまでは、日歌脈がないまでは、

阿

一を踏んだ日本人さして思ふがまくの赤臓を施和食館にて熊艦する里見袋耶味部プーマント 慰問袋に寄附





大連イワキ町 節 向 見 品 廉 大 賣・裏 安 賣 物

大

でき、かけ、というか。 でおなどう三浦大型と結びつけてき、かけ、というが、ののののかい。 それなどう三浦大型と結びつけ

秋 屈住

お 履物は E 铁 山

沙河口物商場 名物モ存か本金浦 **ふと屋** ■ 6085 当 22660 当

> 淋病の徹底的根治法に 1オン導入治療法がある

大連市薩摩町五番地 (大連醫院北正門前) 奥山イオン導入 入治療所 七八四番

三吉は船へ廻した。 で、鞭だけに、人が、「でちう」の飛は早く上つて行った。三

「私-その様にはきいてるますがの酸へかくれた」 の酸へかくれた」

照井詠三氏の獨唱會

散發ロエの格本子吟峰花妖

美學

八日に延期の

子踊の一ユビレ

本る廿三日から 魔織を戦めてゐるものであるさ傳か 養繁味識の態候さして「モロツュ」 十二日協和會館に於て上映される とさもに外國映識ノアンから気し 響であつたが、時部所社員保集部 く (禁撃されてゐた佛國トーピス社 では遠慮すること、なり、大日活 大日活の物候、ルネ・クレエル氏監 に於てのみ公職されることになってアルジャン治臓 たとのことである

發聲興行

證 介



各

位 大

連 百 貨

店

日一世月九自日五世月九至



るかのように大連百

·開公料無·

苗四五六四泰代話電

全店を擧

湧き立つ

萃较

THE TAXABLE

のなる情報に よりハルビンへ急派しその狀況を偵察せし、は全く危地におかれてゐる、關東軍司合部、沿線に駐屯せる支那兵約二個旅團はこれどればハルビン駐屯の支那側一個旅團はすでも支那側の狀勢は刻々惡化し在閏邦人の安 ć **冷部においては二十日午後偵察れど相呼應せんどする形勢ありすでに軍事行動を開始せんとし**の安否は氣づかはれてゐるが軍 奉天電話

旗を掲げた軍使らしいものを東軍司令部に達した情報によ のを吉長線出動の我軍の許によれば吉林の支那軍は廿 一使を派 1-近年後一 た時

隊を長春

十時の軍 支那側に 能 に第 日午

【北平特電二十日襲】矢野恭事官は本日午前十一時搬學良氏を訪び本國政府の職能に基言は 字良氏を訪問 此際事態を擴大せし



張氏の密電に 軍及び無能式軍に轄壁を發も北流における日本軍の確なる筋の情報に使れば北平に在る張學良氏は吉林

はる る **冰確立** 

氏 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311 | 1311

おうもので候よりも先べ

『北平特電二十日整』 能すべき機 報によれば極天事他登出は張學良 氏ならて機然微率の迷妄から迷ひ を離めさせ日本の満蒙における特

憲兵隊長一宮少將が

臧省政府主席を訪問

團長春到 旅館

春電話』
をの他に宿營したがこれがため全長寿市は一躍軍隊町に化した『長た館におき師刚及び海城野砲聯隊將校は各旅館に投宿し或は長春驛旅館におき師刚及び海城野砲聯隊將校は各旅館に投宿し或は長春驛二十日午後七時三十分來長した多門中將は第二師團司令部を滿洲屋 軍

官會議に

年後一時半電歌に李殿散根を訳他 あり二十日午後三長電電影を開き よりの懐勢によっては直に戦戦軍 の一部際を増減するのが針を決し の一部際を増減するのが針を決し

陸軍首腦會議

及自治線を施行すること、なり、 ため郷兵隊長二宮が勝け敷はこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷はこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷はこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷はこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷はこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷いこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷いこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷いこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷いこ共。 ため郷兵隊長二宮が勝け敷いる。

市政施行決定

を以て左の挑䴘を提出して來た 日王正慈氏は動光会使を通じ公交 ・提出するさ共に日軍を即時原 「東京二十日發」動光会使より二 を提出するさ共に日軍を即時原 「東京二十日發」動光会使より二 を提出するさ共に日軍を即時原

似退を要求

王正廷氏抗議內容

特使が來奉傳達

廿日朝臧氏邸を訪問す

似學良氏の指令を

軍情を奏上

我親天事代を始め他の問題に一張絶れなかった像像意を以て この責に任じ全力を挙げるを歌明し、特に東北軍さ刊城を数へて以來

守備隊出動して鎭壓

第き融もた を吐き脆乳なるセンセイションな一家に関する日支間の一な吐き脆乳なるセンセイションな一家に関する日支間の一家に関する日支間の一ない。最後の 本軍が若し三山以内に撤退せ一

戴天仇氏の暴

對日報復の準備

中央黨部全國に命令

支那要人の消息

臧氏は自宅に引籠り 陳司令は錦州より北平へ 關玉衡は民家に潜伏

外の特備に關しては現在軍及び 市長の統轄下に置 市を保甲閣を市長の統轄下に置 市で城内の治安維持に當らもめ 野しては、海腔の管窓は極めて遺憾で おるが今回の衝突は極めて遺憾で もるが今回の衝突は極めて遺憾で と土肥原特殊機関とが識ることに あるが今回の衝突は極めて遺憾で と土肥原特殊機関とが識ることに あるが今回の衝突は極めて遺憾で と土肥原特殊機関とが識ることに がでいて域内の治安維持に當らもめ 変とでは、近親の知

市政施行の意向傳達

奉天省城、商埠地口

貴族院各派

に北平に急行したことが残明した 兵司会は事態勃發により打通線で 兵司会は事態勃發により打通線で 兵司会は事態勃發により打通線で

居所漸く判明

拘束セず監視

芳澤公使再訓電

不戰條約は適用されず事件は局部的抗爭

でた悲観するに及ば、ぬ」その内容とのことでラットでは既に高くない。 一般後の上國際裁判所に提出したが各國とも我國の立場に同義にて日本の為すがまゝに任せよ本問題に就いては既に蔣明する課學與氏の指示を整くた、それに使るさ「余に考へがあるから絶對

(中)安

撫順城完全占領

渾河の架橋工事完成

中間の一般により二

最初の乗客談

十九日午後十一時吉林城內城島樫 邦人も渡く飛游げ戦争中である。 日本人家屋へ不塞野人襲撃し支那 谷地飛線から登載して來たもの称 の際不塞敵に環境五要を發射し家 供樂部警頭學等に敬容した『長 ちの電職民は約四百名に塗し在留 春電話 着電話 もの電職民は約四百名に塗し在留 を変数しますれか を電話 もの電職民は約四百名に塗し在留 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 を変数しますれた。 をである。 を変数しますれた。 をである。 をである。 をである。 をである。 を変数しますれた。 をである。 を変数しますれた。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をでる。 をでなな。 を

新り見込だち午後三時二十九分 2の見込だち午後三時二十九分 2の見込だち午後三時二十九分 2の見込だち午後三時二十九分 2の見込だち午後三時二十九分 3の見込だち午後三時二十九分 3の見込だち午後三時二十九分

頗る神經過敏

着守殺害

要者。 見さんのやうな、友達のやうな、 をれて、兄にでも成人でもない、 なっている存在を、有りがたいさ さういふ事質な実性が――だか さういふ事質な実性が――だか

から知らずにいらつしやるだらうれば、ぐつすり、極こんで、帰しない

同善堂囚人

製品で、程を好さみくびつ

八保護を要求

東支南部線

十日午後開通

日

邦人襲撃の計畫暴露し

部の決定に從ひ同架

日支事件評

夕

満鐵線破壊を企つ

**分離隊は突戦の結果緊逐した『旅** 

我飛機飛來に

撫順市民安堵

館焼め日本居留民住窓に正砂服の 天事件の影響を受け日本人に跳る

大を派し野戒してゐる『本天電

柳條溝北側において

南京支那官憲

警戒嚴重なる哈市

萬一の避難手配成る

であり、ために縁駆守備隊本部される。 大長、彫場工事々称所長等が直接を表すると、 大人大工苦がなご然三百を大き、 「一世人」 「

現地保護不充分に

避難民

奉軍第十五旅

野し現場保護の

本の一十日午前十時のか瀬底を設置した『長 を一個所の分瀬底を設置した、 を一個所の分瀬底を設置した、

撫順方面は

全〈靜穩

総回復し長裕さの連校が削く就い後二時哈爾州覧城子間の東支電話

現場保護を申出づ

根式分その野姿を東がに落した。 一世年後三十分無顧新院市街上空に 現はれ一間しその殿力を示し市民 に安堵の念を繋へ次いて撫嗣娘の 前から總轄なる低寒を試み同五時 がで、大いて海崎娘の で変して、大いて海崎娘の で変した。

長哈間の

電話回復

遂に引揚げて

水た

古水産生了

日中にて全部隊を除る完了する見ば昨夜入津その後職を來港中で本は昨夜入津その後職を來港中で本

財産を銀行へ

海龍邦人安全

飛行機三機

送信機を

吉林避難邦人の話

敗殘兵

**もた【奉天電話】** 

古林方館が急を告げたので我軍では占領せる東北無線常信所より廿

本溪湖の警備

手榴弾に驚き 敵兵は亂射

戦死者を出した高柳中尉談

北大營苦戦苦鬪に部下から

白系露人が

失った馬匹

北大營一番乗りの高柳中尉

保護懇請 軍司令官訪問

東ロシア人歌の意響を傷へ懸勝すたの処き情報をもたらせて在帝的 たの処き情報をもたらせて在帝的 上の処き情報をもたらせて在帝的

在満的祭中シア人の有力者プロチ

**倶張つて監視する** 

吉林出發の際名刺や書類を燒き

線では支那憲兵が

率天敗殘兵が再び

電時の機線に関して は二十日午後八時春弾 は二十日午後八時春弾 に正十日午後八時春弾 に変響がじて大い。 にでか、氏は彼の地方

久保田武官無事歸る 状な採用せい事が申合せる處

軍官學校學生

を対している。 は、どうかしてる人を のなりでは、ようあんなそれは少女時代 のなりでは、ようあんなそれは少女時代 のなりでは、ようあんなそれは少女時代 のなりでは、ようあんなそれは少女時代 のなりでは、ようあんな人遊ぶは、だっなの撃も、脳も、配し、 のは、どうかしてる人を のなりでは、ようあんな人遊ぶは、だっなな年をは、別の人に のなりでは、ようあんな人でも、彼の撃も、脳も、服ら、 のが、これれて、変がなれて、でも、彼の撃も、脳も、服の人に のなりでは、いかの人に のない、でも、彼の撃も、脳も、服の人に のない、これは、どうかしてる人を

展館民の保護が法を協議した ので領事館、海軍、居留民各代表 女 ので領事館、海軍、居留民各代表 女 ので領事館、海軍、居留民各代表 女 ので領事館、海軍、居留民各代表 女 南京政府代表

中京政府代表
の際のやうな記憶に。
にいますとなる概念な、数だ書から、
にいますとは、一様にいまなど見にゆく たのだ。あんまりすと覧になって、一様にいまなど見にゆく たのだ。あんまりすと覧になって、一様にいまなの順の戦ーのの成長した、あの第一さんではない。
にいまれた。とは、一様にいまなの順の戦ーのの成長した、あの第一さんではない。
にいまに変ってある歌きやんで、一様にいまなの順の戦ーのの成長した、あの第一さんではない。
にいまに変ってある歌きやんで、一様にいまなど見にゆく たのだ。あんまりすと覧になってはない。
これとは、一様にいまなど見にゆく たのだ。あんまりすと覧になって、は、場にいまなが、ごままない。 校子さんは、ほんさに幸福だ

佐枝子は、また自ら顔が敷くなちつさら氣がつかなかつたのだ)



れを変と たひかったらっ

そのひさが居たために、

一八六〇

大豆反落

第二の反抗。

日延刻中の五品市場は午後

おけなのだが、形ない。

総条 大阪三島大引は前場行に 比に各限一観瀬みの経路を示し書さればマバラの投物あり和電手合せ をみた 終柄 約定期 値 段 相数 が 同 同 二 月 限 九五三 二〇 同 同 二 月 限 九五二 二〇 同 同 二 月 限 九五六 二〇 同 同 二 月 限 九五六 二〇

綿糸も續落

いどうしてよしあしなお見り

★甘藤は外皮の赤いのさ白いのさ が色の赤いのが甘いやうです、 はいへません かります、一概にはいへません

蔬菜や果物の一 紐育秋のア・ラ・モード

良し惡しの見分け方

カづくしさ太く、割いにまばららい味か持つてぬき は甘くおいとい味か持つてぬき

五十年を逆戻り

ークのア・ラ・モードの尖峰だそうです りもて十九世紀中頃の帽子を長いひだ りもて十九世紀中頃の帽子を長いひだ ります。



青空澄み渡る

魚谷の造花は何日も ,両々として居ります

大連伊勢町通り 魚谷造花店 電話六八七七番

◆一内地では新ういふ授産をうかどひました 要病院さか赤十字病院さかからではエwの難い支那人におちらが社會事業であるためにちらが社會事業であるためにちらが社會事業であるために

カチ くについてるたら小がですっかり落してから花の形形ですっかり落してから花の形形ですがはにいっのです、なほセルロイドに他々な模様で書くには水製画の線の具を砂髪の水をわった水醋酸で溶いて推げばよいのた水醋酸で溶いて推げばよいの には用ひられません。

元 等の暖ふ難さそれに伴奏するオル 「整節性と識智性が蹴い部屋からい ガンのひょきがきこゑるだけで至 はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はみ出して鳴ひ幅の小さい姿まで はか然を歌を占め五十名ばかりの

のぞいて、それから小郷氏の御師 とか來てゐないやうです、懲虧部 で、際下の歌兒塾を一式 ◆・・若い 歌め人の奥さん の隣りの室は織物科ですがまだ時くの人が無心に働いてゐます。そ

800 には氷騰酸なその脚がうさするとには氷騰酸なその脚がうさするといってそのままがくまでソッさして ますさよ

## 頗る簡單な方法

着替へ時迫つて これから忙し

主婦のメモ

市社會館の授産部 腕次第で月收十五圓 即十

危险性も少くかさい子供に持 には淡鬱酸なその樹がうとするします、これな酸酸に終戦する せるのにいいのですが、手荒に

|| 本の色彩|| こ鶴和する色 であります、脚うして芽生えるまであるべくは紙もこの自根のみえ やうにすれば血熱であるのであります、大変が伸びて来るものであります。 なるべくは紙もこの自根のみえ やうじてわさは毎日よく日光にはでのた選ぶ方がよいと思ひます、大 見え始めて来るものであります。 でありまず、脚うして夢生きるまであるであります。 な スポート で のん 選ぶ方がよいと思ひます、大 見え始めて来るものであります。 で のん 選ぶ方がよいと思ひます、大 見え始めて来るものであります。 で のん 選ぶ方がよいと思ひます。 で 本の 大変 は で あります。 で 本の 大変 は で まが は で 大変 は で まず と で で まが は で まず と で で ます と で で まが と で で ます と で で かります。 で な は 関数 商 令 主 談 と で な ります と で な に な に な で な ります。 で な は 関数 商 や ま で かります。 で かります。 で のん 選ぶ方がよい と思ひます。 と で は は は 対 は が と す な に な は 関数 で な もの で あります。 で かります。 で かり と で かります。 で かり と で かります。 で かります。 で かります。 で かります。 で かります。 で かり と で かります。 で かり と で かり と で かります。 と で かります。 で かり と で かります と で かり と す で かります。 と で かり と で かります。 で かり と で かります。 と で かります と で かり と で かります と で かります と で かり と で かります と で かり と で かります と で かり と で かります と で かり と で ま で かり と で な し で かり と で ま で かり と で と で かり と で と で で かり と で と で かり と で で かり と で を程度になってかればよろといのを程度になってかればよろといのを程度になってかればよろといのをは、かうして帯生えるまで数分の間は暗くして置くさ根がってが伸びて來るものであります。

たけ、 にけ、 ではまじり の市民の方々にも を言えじり

すと秋になる 出る

▲秋

景…里見

▲幽靈を見る人を見る 長谷川

蟀…長田

外科风分淡病

一川水栽培を 一川か十一月の間で早いよりはおっ で早いよりはおっ 然不必要で配ろ混り触のない透明 であります、腕に入れる水は普通 細さゝびはなれて見えたり不安定

頭痛最効薬



為中场 村干 县



特輯

一月號は特別大附錄として

都度發表しますから御注意願ひます日時、場所等は各地關係新聞にてそ

座

臺臺臺 開催 地

お嬢が自 弟 細田民樹

澤

桓 電球はあるかないか 関東地方の頁・特派記者 婦人公論病院・容裝相談…… 一次記者 を要選……大木 第 を表現した。 一次記者

各地に於いて

鳴る後間山の麓から野上開生子 色下 骨 赋

のの弟 庭繁威

柩合

全國職業紹介所を前の大附





五 工 章 春

を祈ります。

## 普

3

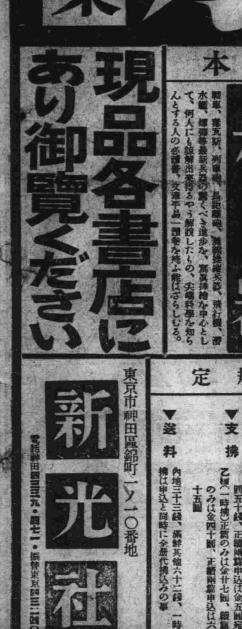
天體と宇宙理學博士山本一清

人文地理理學士佐久木

9

庭園と公園林県博士田村

第 工學物士 贯田 日出



東京帝國大學教授 青木 込 規 申 各册二回五十億(入會会は甲受けません) 昭和六年九月より毎月正編各一册宛配本 十斤アート紙、一册三百五十頁平均四六倍版、背皮クロース上製、用紙 正篤十二卷、繼篇十八卷、計三十卷

回

進次申

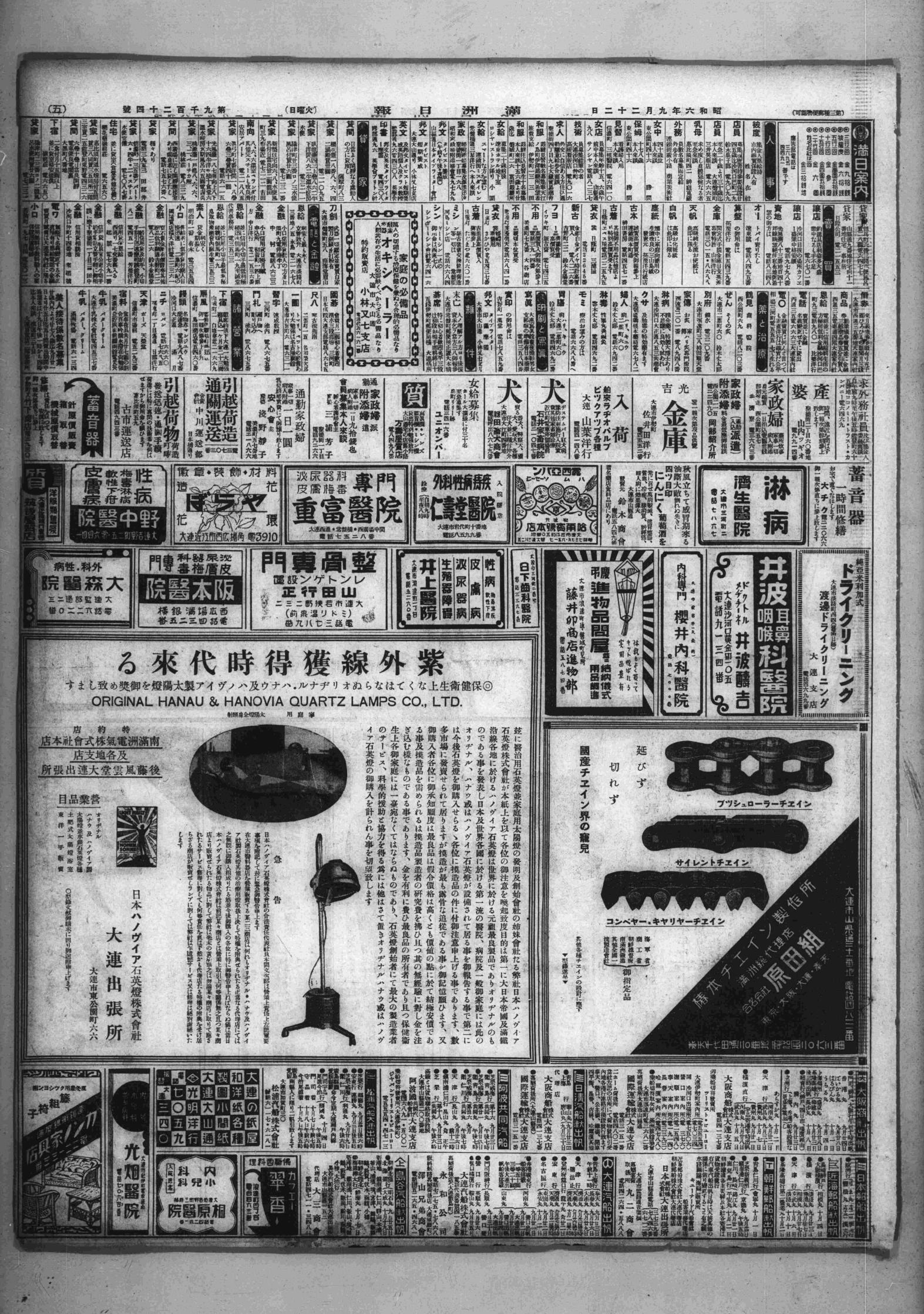
第

10

聖都帝寶大大學教授 山本一清氏著 体と宇宙 歌理學士國富僧一 Ŧ 才 工學 士 稲田三之助 實驗心理學文學博士場田僧

2 地球の歴史 母原博士 早坂一郎 球理原博士 松山 基籍 パクテリア、腎影博士 竹内絵次郎 生物相互關係理學博士內田 人體生理學學博士上野一時 海の生物農 植物の分類理學博士本田正 科學概論學博士永井 理理學博士石原 品 理學博士 渡邊萬次郎 間 理學博士 石川千代松 宋 華學前士 公山 基籍 物理學博士三好 7 6 5 2 12 ラ電 活 化學工學 化學工業工學士永井影一郎 染料と染織工大教授養山衛平 電氣化學工業工學士內田俊一 人類及人種文學博士島居翰職 篇(應用科學鑑)十八册 被工學士東衛客一 浩 單氣 理學博士 三枝 意 緞 話工學士稽田三之助 産 農 學 士 內田惠太郎 · 農學博士 橋本重即 林學博士上原敬二 工學博士友田宣章 農學博士稲垣乙丙 16 11 10 ガソリン殺動機工學士内職部 水力電氣工學士即口 最新治療學 為學博士 平松等 上水及下水工學博士章間 道 探偵科學學學博士高田養二 都市計畫工學士石原憲治 學學學博士古田意 學學學博士杉田直 舶工學博士山本館 器工學物士會本 梁工學士成期勝 車工學士內願邦鎮 港工學博士鈴木雅 路工學博士教 生際學博士障職務

大叢書をかくも低廉に提供し得るに至りたる事を喜ぶものである。 第である。内容は新に改訂せられた部分も多く、 り定價は驚くべき低廉で既刊版の二分の一に過ぎない。我等は此不朽の で、玆に一般大衆の要求に應ずべく断然普及版を刊行する事となった次 を告げた。見よ厖然たる大册一萬一千餘頁、實に近代科學各部門の第一 られる。方に之れ現代人高級常識の一大源泉! 線的記録は悉く之を網羅して餘す處がない。 に於て最高級の理想を實現する事に勉めたから、 世界最大の科學書たる我萬有科學大系は、前後六ヶ年を費し、舊臘完結 萬個の豊富なる寫眞挿繪は、 正 (自然科學館) 十二册 自然地理理學士網島定治 何等豫備知識のない人にも容易に諒解せ 而かも平易なる記述、 定價亦不廉であつたの 唯既刊版は造本上總で 而かも犠牲四奉仕によ



剝げ

ぬ白粉

磁磁磁性磁磁磁 经保证



は、 はくの自然を使って 「色彩開川豆」を出しまして、 乗者では自く見せるために思い の自然、サーフ自然ほど無に 有編門を動めましたが、伊東知のたった自然はありません。 原端派でもつて出して戻ります に切って塗るのですが、 近けがは、 一世の一世ので、 大分にさばがれまく白くみますから、 徐程少でて充って、 それは自然か? (吹といふくらくみますから、 徐程少でで充って、 大分にさばがれまくらくみますから、 徐程少でで充って、 大分にさばがれまくらくみますから、 徐程少でで充って、 大分にさばがれまくいと、 東



(の 戸林作新) 進皮龍紋九の丈蔵美語

沙州

でもよし、要るだけ取分けて之を を伸ばす事がサーワ合語の特色を 一般出す事に成って乗他は意のを

を であります。以上は正式な順呼な であります。以上は正式な順呼な 他がで、思ひの雌に質に美しい他 他ができますのが、サーリ自動の は、肌、濃脆色等の機能ができます。

At.

た白さ

ですが、それには先がいいます。 たいきました飲を戦く打つて慶き ます。と之がクリームを押へる意味にも成り、併せてお他戦の生彩 たも増す事に成るので有ります。 之から越々自秘の林礫に掛かる サーワ固煉自粉 サーワ煉白粉 或に火

にはバッフに極小地の



◇一時中其美しさを保つのが自慢 自初の濃

三木元子女史



耶九定の丈郎四幸(庫文ワッミ)

## 脚氣藥。權威

ミンBの世界的始祖

脚氣に對しオリザニンの特效あるは既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養 障碍及其浮腫の治療と豫防に(2)人工榮養兒、特 に煉乳穀粉榮養兒の榮養障碍の治療と豫防に(3) 姙婦の榮養を助け惡阻を輕減若しくは防止し、便祕 を去るに極めて有效適切なるを知らる (説明書遊學)

粉末 30瓦入 済 100年 錠 10 越鉄新 45瓦入 其他大量入あり 類似品ありオリザニンと指定を要す

東京・諸町 三共株式會社 泰溪龍三縣頭一九月

世界的強力消化素

單に澱粉消化素のみならず、蛋白、脂肪及其他多種の消化 特無比の消化素として聲價を高めつゝあり、

消化不良に因する總での胃腸疾患、榮養增進の要ある 諸症例へば肺結核其他慢性諸病の消化機能增進薬とし て賞用せらる。

粉末 14瓦 28瓦 錠剤 30淀 100淀 其他大量入あり

日の

東京·鲍河三共株式會社大阪·臺北·紐育

侵入する病魔を譯け無く撲滅殊に仁丹特有の殺菌力は外から

ののです は常備護身薬として片時も手離せ は常備護身薬として片時も手離せ



活

訪集疲口食運執氣音宴船惡 問合勞中前動務分聲會車疫 接觀倦惡・散勉不を喫旅行 客劇怠臭食のののようのの 時時時時後時時時時時時時

新原の秋……暑さ去つて凉味い 凌ぎよくなりました ~加はり朝夕

がちりり がぢりくと食い込みますから此の時候變りには仁丹健康な人でもめつきり弱つて居りますここに……病魔 を御活用下さい これから病魔活動の季節です今年は三十年來の暑さに

> 二千 四三百 五十 百二百 五十 粒粒 粒粒粒 查五三二十 +++

元氣洋行 服な

の滴 南京虫軍全滅 内田 門 病

2

社會式核葉製治明

用代乳母品一第外內 10R 10T 59M 2012

商工省 理化學研究所。鈴木農

出 を拜む をのむ それ て 日爽快

白色·肌色 正價 三十錢

若き日の華やかさ

の第一歩に入る

二十日日比谷新香

來會者六千に上る

を ・ 支那人の自然活響が根極一本を持 ・ 大部長院自然活響には自布 ・ 大部長院自然活響には自布 ・ 大部長院自然活響には自布 ・ 大部長院自然活響が根極一本を持

本圧関東軍司令官が転天城及商地地に軍政な布かで特務機関長土野

八城市政發會式

土肥原市長ご李前市長ごの間に

事務の引繼ぎ終る

奸商取締り通牒

健の権威

五區に分ち

野流羅隊かおくこさとなった を開倉、二十日午後八時から全市 時から催行社において臨時總會順在郷軍人分會では二十日午後 威海芝罘入港

支那死傷兵

舌端火を

四大連市民大會盛況

畑中に埋葬 大連廻航

那死像兵を收容するため現地における

を電話」 ・ では兵警神近の畑に埋葬した『長 ・ 兵は兵警神近の畑に埋葬した『長

部大連市民大會

競馬一時中止

大連競専仏樂部では二十六、七、八の三日間総修する等であつた競馬を時局に鑑み一時中止するさ

戰時同樣の恩賞

昇進及び叙位叙勳し

遺族に一時金下賜

たため全然給料支援ひの途絶えた

特價提供品の一部・・・

親子并五ヶ組……一圓二十五錢可以小一區一院三ヶ組……二十五錢可以小一座一院三ヶ組……三十五錢可以小一座一院三ヶ組……三十五錢可以

大連市浪速町三岩

倉

年中で一番安いお買物の絕好機何卒お馳付下さい岩 倉獨特の『セトモノー掃 破格 大 亂賣日!!!』

廿二日ョ,五日間

連鎖街の問屋大島屋へ

新米相場は

が最も激烈 氣象臺發表

旅順警邏

在郷軍人分會

時局に鑑み 競馬

大連競馬俱樂部

電話三二五三番

−下−わが長春第四聯隊營庭におけー日支交戰直後における支那軍の遺 山口本社特派員撮影

険視さる

兵工廠の職工

不拂で

海難に著んであたが今回

が記述より生じた小火があ は大時間が止まつた、歳田 は大時間が止まつた、歳田 既震があつても 心配は要らぬ

埼玉縣で小學校倒壞

滿日婦人團員



例生通"午前中、弊后独特?

イワギ甲八九(西通前角)

島の

店商會友選等 社會武律 二吡醇进胺大



(N)

(56)

みコタののバ

监

圓は顔負けするが

おしろい代

月廿

浅草の夜(川)

金式圆、二百八十粒人金拾圆

